京城日報

紙代定價 一部金五錢 一ヶ月前金壹圓 三ヶ月同三圓 六ヶ月同六圓 （郵券代用一割増）
廣告料金 五號十四字詰一行一圓 二號活字 同 特別 ……
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番

西門雜話

思ひ煩つて解決が付かず苦しさの餘り遂に斷崖の淵に飛込んだり、鐵道を枕にしたりして、あたら命を捨つることが流行せし頃の事なりしが、上司小劍君に餘り生命を輕んずる樣なりと云ひしに、いやそれは非常に生きたいからあんなことになるのですと上司君は云はれたり。成程それに相違ない。輕く思へば生きて行くのにさう苦痛はない筈なり。人生觀など云ふ樣な六ケしい哲學問題に苦しめらる、場合は別として、衛生に心配して一日に何十度も手を洗つたり茶碗も箸も熱湯にて洗ふ位で初めの程は兎や角氣が濟みしが段々考へ研究して見ると、中々これ位で安心の出來るものに非ず洗濯にやれば如何にも眞白には見えるが、細かに考へて見れば洗濯屋ほど不潔な處はないから洗濯も自分でする樣になる。此論法で押してゆけば卽ち徹底的に研究すれば、生きてる程面倒で苦勞なとはない。この論の大部分を實行して居た人は現にあつた。其人は可なり元氣な人であつたが衛生熱心になつた後は實に痩衰へた。此人と別れて十數年になるが其後の消息は聞かぬ。實に氣の毒でならぬから忠告をして見たこともあつたが、中々耳に入れる處ではなかつた西瓜を熱湯で洗はねばと云つた人もあるとの奇談もあるとか、眞逆とは思ふが用心せぬとそんな樣の事にならぬとも云へぬ。

一つ事をそれのみ常に考へて居ると其事の筋があり〳〵と通つて見ゆる樣になる。前に述べたる話もそれである。一つの筋をたどり〳〵て考ふれば、洗濯も自分でしなくてはならぬ樣になるのみならず、湯をわかすのも人にさしては不安心。水の吟味、井戸の研究迄をせねばならず。研究すればする程、是迄の研究の不足を發見して、徹底的にやるには大變なことになる。世の潔癖家や一種の御幣かつぎなどの苦心はこゝに在るのであるが、政治問題、社會問題、風教問題などの研究家も、類似の穽に陷ることあり、これは程度こそ比例卽ち割合と云ふ事に氣が附かぬより起ることなり。農商務省の人や商業に從事する人は殖產興業が國家の爲め最も重要且つ急務にして教育も國防も實業が細つてからの事なりと其人の言ふ所を聞けば大に道理ありと思はる。其隣々と廻つて話を聞けば何れも大に道理あり。其寧らとする所の事に付いては議論の筋が通り、實に明晳にして聞く者さへ世の中に外の事はないと思ふ程にもなることあり。說く人の確信の深きは當然なるが、程合と割合其宜しきを失すれば、自然釣合を失して殆ど大切と信ずる其物其事諸共顛覆することにもなる。思はざるべけんや愼まざるべけんや。

其れから其れ、と筋をたどりて既往の事を研究し、又將來に付き揣摩臆測をなすは極めて大切にして有益なる事なれども、これにも程合と節合の觀念が必要なるは勿論なり。

閑話と云ふ本にこんな話が載つて居る。一人の桶屋が大風が吹けばいゝなど云ふから、其譯を尋ねしに、桶屋は大風吹けば砂塵が飛び散りて往來の人の眼に這入つて盲人が澤山出來る。盲人が出來れば三味線屋が繁昌して猫の皮の入用增加して猫を殺す。猫少くなれば鼠自然とあれまはりて桶をかぢることになる。さうすれば我等桶屋は必ず繁昌せん。大風を待つは此譯なりと答へたり。其迥り遠きこと云はん方なし。工夫も分別にも限りのあることなれ、これは餘りにたけたる話なれども、天下の形勢論などに之に似たことも絶無にあらず。

朝鮮の歴史的觀察

朝鮮佛教協會講演會席上　文學博士　黒板勝美

〔二十〕

然るに朝鮮の家族制度は是に對する憧れ、是に對する最も强いものを有つて居ると言ふ事を私は考へて居ります。先づ大家族制度の破壞と言ふ事を朝鮮の方が斷行しなければ、朝鮮人其もの・同化問題、根本的に進み行く事が出來ないのであります。

私は日韓併合と言ふ事が、實に於て現れると言ふ事、夫れと同じやうな單位同じやうな家族と言ふものが朝鮮に於ても造られ、內地に於ても造られると言ふ事でなければ不可ぬ、大**家族制度**は數百年の遺物である支那が今日發展する事の出來ないのも、この大家族制度を破る事の出來ない證據であります私は支那の事に就て實際を研究してないが支那の大家族制度が今日に於て、如何に支那の進歩と言ふものを阻害して居るかと言ふ事も考へなければならぬ。私は朝鮮人その者が、どうしてもこの數百年以前の大家族制度を破壞し、而して破壞すると言ふ弊害があるが、夫れを改革し。茲にもつと確乎したもつと向上的な進歩的な家庭として往くと言ふ所に**朝鮮教化**の根本主義があると言ふ事を深く考へなければならぬと思ふのであります。然しこの問題は夫れではさう言ふ樣に實行するか事大思想を如何にして無くするか、家族制度の改革をどうするかと言ふ實際問題となつて來れば、私は茲に第二の問題として皆さんと研究しなければならぬのでありますが、私は夫れに就ても多少意見を有つて居るのでありますけれども今日は歴史的の觀察極く大雜把な所をお話いたしました、而して何處に於ても今々は朝鮮と言ふ問題に對して、內地人としても朝鮮人としても、第一に考へを付けると言ふ事は、諸君と共に研究し**日韓併合**と言ふものを了つた。實質の上にもつと確乎した而して東洋の平和東洋民族の繁榮と言ふ事に就てその大きな問題を解決すると言ふ事を私共お互に協同的にいたしたい、是れがまた朝鮮教化問題として本會が設けられて居る所以であると私は云ふのであります。この意味に於て私は今日極めて不用意に來ましたが、兎に角私の考へを申上げて更に其實際問題に向つて進むと言ふ一つのお交際初め諸君に紹介の意味挨拶の意味に於てこの壇上に起つた所以であります（終）

あゝ大東京

五二　奥野他見男

夜半ふと眼が醒めたので、小用に化粧室の扉を押し、更に第二の扉に手をかけやうとして、思はずギヨツとした。中の方に何やら黑い影がウヨ〳〵してゐる。

無理に勇氣を呼び起して、

『誰方かゐらつしやるんですか』

と、凩くと

『はアい』

と、優しい女の聲だ。

『御用がお濟みになつたんですか』

『はアい、でもあのう……』

と、何か云ひ惱むでゐる。

『何うかなすつたんですか』

『あのう出られませんの？』

『開きませんか』

『ね・』

『そんな事は無い筈だが』

と、ハンドルを手にすると成程堅い。容易に開き相でもない。グイと力をこめて手元へ引くと

『お助かつた、有難う御座いました』

と、出て來たのはシー君の孃さん滿子さんだ。

『やア貴女でしたか』

『ね・』

と、しだらかな寝姿を明に見られて、パツと赤くなりながら、それでも開けて吳れた者が己れと云ふ知合だつたので、ホツとしながら、

『私此處困つたことは無いわ、一時間もあゝしてゐたんですもの』

『一時間？身體がすつかり冷たでせう？』

『ね、泣きたくなつたわ、皆さまが靜かにお休みになつてゐらつしるお邪魔になると思ふて我慢してゐましたなど、もうスン〳〵に硝子戸を乗り越さうと思つたんです』

『ステンソンのやうな冒險ですね』

『でもお寒、オー寒い。ぢやお先、お寝み遊ばせ』

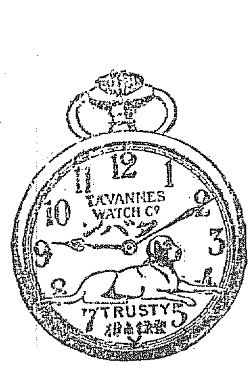
斯う云つて滿子さんはスタ〳〵と急いで自分の寢室へと行つて了つた。

シー君のあの醜陋な顏に何うしてあゝ美しい娘が出來たんだらう？斯う思ひながら用を濟ませて寢室へ歸つて來て、再び寢床に潛つたが、さて急に眼が冴わて來た。同時に自宅では何座に心配してゐるだらうと氣が氣で無かつた、殊に妻に『貴方と云ふ人は今の今まで働用して……ゐたのに』と口論を食はされる時の光景を思ふと、ヂツと眠るところの騷ぎぢやない。恍し眠らなくちや明けてからの活動が出來ぬと强いて眼を閉ぶつたが精神はいたづらに鋭つてゐた。その視窓を通して、徐ゆる街の潮騷が次第次第に躍きを報けて來た。

己れは思はず半身を起して窓を明けた。

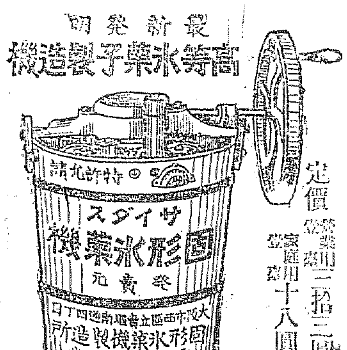
オ、何んと活々した薔微であらう、草も木も森も林も甦つた樣にのう〳〵してゐて、昨夜の暴風雨を忘れたかの樣に、朝の光を喜ばしげに吸ふてゐる。

料理の友 八月號出來（美術寫眞版多數挿入 色刷彩色寫眞）
生活と信仰の勝利 本多日生 / 眞の西洋趣味 志賀重昂 / 夏の自然を觀想して / 夏季の子供の遊戲及び看護法 / 家庭內裝飾の仕方
打水の趣味ある納涼宴 / 通人の灘な鳥料理 / 夏向の庭園に誂への山家の珍味 / 涼しい家庭の晩餐 / 京味の乙な酒肴 / 食通の凝した料理 / 涼味を主とした手輕な夕飯
一冊金用五錢・ハガキで御注文次第送本 東京 大日本料理研究會



瑞西國タバン時計會社製品
滿鮮總代理店 東京本町一丁目 株式會社 大澤商會京城支店
時計部 電話長三六二番 寫眞部 電話三三九番 自轉車部 電話長四八〇番 振替京城二二一番

時代は移り嗜好は變る
氷其のものに加味して夏季の清涼飲料としたのは既に過ぎ去つた時代の事新らしき時代の嗜好は氷の利用によつて製造された圓形氷菓に一變せり
●サイダス圓形氷菓機は最も斬新なる理化學應用完全なる氷菓製造機であります

最新發明 高等氷菓子製造機


定價 營業用 二拾二圓五十錢 家庭用 十八圓五十錢

本機の特色
一、極めて少量の氷を以て僅か十數分間に完全なる圓形氷菓を製造し得又アイスクリームは僅に七分間で出來る
一、すこぶる優美堅牢にして女子小供と雖も使用極めて容易なる事
一、同時に二種以上を製造する事を得
一、本機は頗る多數の變つた種々の氷菓子を製造することが出來る
一、本機に依つて製造したる氷菓は一時間以上形を保ち衛生的にして風味に富む
一、極めて輕便な小形家庭用機を發賣す（定價十八圓五十錢）
…本社販賣の値段を廉にし原料等も …… 一ヶ月三百圓以上の利益を得ることは容易
京城旭町二丁目 出張販賣所 東京旅館方 電話一五九番

出版案內
圖解圍碁（初歩其他色々） 定石各冊 八十錢 送料共
修正音樂書 ハモニカ、マンドリン、オアキオリン、明笛、尺八、大正琴 各四十錢 送料共
大正十年 いろは引大字典 一圓十錢 送料共
大正十年 朝鮮地圖 三十武錢 送料共
朝鮮語會話 一圓五十八錢 送料共
イロハ辭典付 鮮語自在 六十八錢 送料共
京城本町 振替京城 ウツボヤ書店

近時新聞廣告其他ノ方法ニ依リ現物賣買ナル美名ノ下ニ取引所類似ノ市場ヲ開設シ或ハ信託賣買若クハ聯合賣買ト稱シ多大ノ利益配當ヲ爲スコトヲ鼓吹シ以テ一般公衆ヨリ資金ヲ醵集シ不當ノ利益ヲ壟斷セントスルモノ續出シ太シキニ至テハ賭博的又ハ詐欺的所行ヲ敢テシ爲メニ顧客ニ多大ノ損耗ヲ蒙ラシムル等其弊害著シキ者アルヲ以テ政府當局ニ於テモ過般來取引所市場外ノ取引ニ對シテハ嚴重ナル取締ヲ勵行セラル、コト、相成候ニ付テハ此際之ニ對應シテ證券取引ノ改善發達ヲ圖ルハ實ニ刻下ノ急務ト被存候間當所ニ於テハ下記店舖ヲシテ汎ク顧客各位ノ御委託ニ應ゼシメ誠實敏速ヲ旨トシ充分ノ便利相供シ度就テハ賣買成立ノ都度當所ノ檢印アル制規ノ賣買成立報告書ヲ交付爲致萬一取引上ニ紛爭ヲ生ジタル場合ニ於テハ此賣買報告書アルモノニ限リ當所役員ニ於テ適當ナル方法ヲ以テ裁定ヲ爲シ委託者各位ノ利益ヲ擁護致度候間現物取引ハ直取引、延取引共當市場ヲ御利用相成直接下記ノ店舖ニ御委託被成下度此段廣告候也

大正十年七月

株式會社 大阪株式取引所

上記ノ趣旨ニ從ヒ當組合ニ於テモ現物取引ノ發達ヲ期センガ爲メ誠實敏速ヲ旨トシ汎ク御委託ニ應ズルハ勿論充分ノ御便利相計リ可申候間定期取引同樣現物取引ヲモ下記ノ店舖ニ御委託被成下度候也

追テ現物取引ノ取扱手續ニ關シテハ下記店舖又ハ代理人ヘ直接御照會被成下度候

株式會社大阪株式取引所仲買人組合

仲買人

井上德三郎 大阪市東區北濱二 / 竹原莊治郎 同東區北濱二 / 柳廣藏 同東區今橋二 / 加島安治郎 同東區北濱二 / 中村秀五郎 同東區北濱二 / 帶谷傳三郎 同東區北濱二 / 濱崎辨之介 同東區北濱二 / 淺井辰藏 同東區北濱二 / 坂口彦三郎 同東區今橋二 / 小川平助 同東區今橋二 / 山內卯之助 同東區北濱二 / 白洲長平 同東區北濱二 / 豐田喜三 同東區北濱一 / 八田兵次郎 同東區北濱二 / 越ケ谷伊太郎 同東區北濱二 / 靜藤治郎 同東區北濱二 / 杉本又三郎 同東區北濱一 / 廊生唯右衛門 同東區今橋二 / 金田辰藏 同東區北濱二 / 大津喜次郎 同東區北濱二 / 黑川幸七 同東區北濱二 / 細字榮 同東區北濱二 / 草川求馬 同東區北濱二 / 川毛喜太郎 同東區北濱二 / 後藤竹次郎 同東區北濱二 / 佐藤伊三郎 同東區北濱二 / 澤野貞次郎 同東區北濱二 / 石井竹三郎 同東區北濱二 / 大音新吉 同東區今橋二 / 岩本房吉 同東區北濱二 / 曾根良吉 同東區北濱二

內田彌三兵衛 大阪市東區北濱二 / 籾仲次郎 同東區北濱二 / 森下春造 同東區北濱二 / 三田長太郎 同東區北濱一 / 瀧川新藏 同東區北濱二 / 溝口恒三郎 同東區北濱二 / 靜馨 同東區北濱二 / 岩本榮三郎 同東區今橋二 / 象龍太郎 同東區北濱二 / 三宅國太郎 同東區今橋一 / 木村五郎兵衛 同東區北濱二 / 芝田大吉 同東區北濱二 / 高木又次郎 同東區北濱二 / 福井房太郎 同東區北濱二 / 竹原友三郎 同東區今橋二 / 加賀慶之助 同東區今橋二 / 伊藤銀三 同東區北濱一 / 橋本喜作 同東區北濱二 / 村地久治郎 同東區高麗橋 / 植村健藏 同東區北濱二 / 松井憲三 同東區北濱一 / 水野重義 同東區北濱二 / 今川新三郎 同東區北濱二 / 伏崎淺藏 同東區北濱一 / 石川耐示 同東區北濱二 / 日向重太郎 同東區北濱一 / 瀧見千太郎 同東區北濱二 / 高井昇次 同東區北濱一 / 井上嘉一 同東區北濱一 / 齋藤卯太郎 同東區高麗橋二

現物取引代理人

[illegible]

[illegible]

チェック大統領の謝辭

【羅馬二十二日發電】日本皇太子殿下羅馬御訪問中チェックスロバキヤ大統領マサリック博士は殿下を訪問し日本海軍が西伯利よりチェック軍隊輸送を援助したる事につき感謝の意を表したり殿下は右を　天皇陛下に奏達すべしと約束せられたり

軍備會議に對する 米國の態度奈何

今回開會せらるべき英國軍備制限會議に和蘭が其の太平洋に於ける地理的領土防衛上參加を希望し來りたるに對して米國は未だ諾否を決せざるも亞米利加にして若し和蘭を參加せしむれば南米諸國の參加申込をも是認せざるべからず而して南米の參加は亞米利加の快よしとせざる所なるを以て目下考慮中なるが如く一方濠洲加奈陀の如きも現に英帝國會議に於て其の參加方を首相ロイドジョーヂ氏を通じ英政府より改めて亞米利加政府に提議せられたしと要求しつゝあり而して濠洲聯邦首相代理クック氏は極力參加を主張しつゝあるが右に關し倫敦にて傳へらるゝ所によれば日本は必ずや人種差別撤廢を提唱すべきを以て之に對抗し濠洲は飽く迄白濠主義によらん事を提唱せんがためなりと(東京電報)

ヤップ島問題は 會議前に解決乎

ヤップ島問題に關し幣原大使と米國々務卿ヒューズ氏との間に妥協案協議中なりとの報あり右につき其の筋にて訊せるにヤップ、ガム島間の海底電線は米國に讓歩する事とし其の他ヤップ、メナード間及ヤップ上海間等の線に就ては既報の如く歸屬する事に決し居れり亞米利加政府は互讓の精神を以てヤップ島を日本の統治下に置く事に關しては強て反對せざる意向を表明するに至りたり但し電線使用に關し其通權を認むる事を要求しつゝあり其實行上如何なる方法によるべきか細目に就ては目下交渉中なれば本件は太平洋會議前に解決する見込也(東京電報)

米國務卿と 幣原大使の會見

再び軍備制限會議に就き

【華盛頓二十二日發電】國務卿ヒューズ氏は幣原大使と再び軍備縮小會議につき討議したるが右會議は太平洋會議の議題並に一般極東問題につき米國の態度に關する公式說明の前提なりと信ぜられ居れり

帝國政府 內諾の意を通告す

二十二日閣議並に外調の結果

既報の如く太平洋會議に關し幣原大使より重要報告ありたるを以て我對策決定につき二十二日閣議並に外交調査會を開き茲に對策一決したるを以て二十二日夕幣原大使に對して通電を發し米國政府に內諾の意を通告したる筈にて米國政府の正式招待狀到達せば直に日本政府は之に應諾する旨正式に回答すべし尚英米間の打合せは未了なるが如く英國政府にては太平洋問題を會議の前頭に於て開始せん事を主張せるが如く其の結果或は軍備制限は後廻しとなるやも知れず(東京電報)

軍備會議に對する 帝國政府の腹案

海軍制限方針決定す

軍備制限會議の海軍制限に關する帝國政府の腹案は既に略決定され居り早晩軍事會議に附議さるゝ筈なるが仄聞する所に依れば

一、最少限度の國防原則に依る海軍制限案

二、財政上の見地より海軍制限をなさんとするもの

なるが比律賓ガム等の局地的防禦に關する制限案も含むと(東京電報)

自由に討議保有

【ロイテル電報】軍備制限會議の日米非公式意見交換の結果自由に討議の權利保有せられたり

山東問題不提出

【ロイテル電報】駐米支那公使は山東問題を太平洋會議に提出するを中止する旨主張せり

列國は 支那に統一勸告せん

【ロイテル電報】太平洋會議に於て列國は支那の統一を勸告すべし

國際軍備委員會

十七日午前十時開會

巴里第二回軍備委員會は十七日午前十時開會兵器彈藥民營禁止に關する規則を大略可決し勞働代表側の意見として國際聯盟が軍備制限に關して甚だ冷淡なる事を述べ政府を難詰する所あり次いで聯盟規約第八條軍備事項の改正に關する提案ありそれにつきては特別委員を設くる事となり第三回開會迄に三分科會を設くる事とせり卽ち

一、一般的問題、兵器彈藥並に戰爭材料民營禁止の件、兵器彈藥通商問題、武器通商國際監督機關設置の件

二、相互に軍事上の施設を監督する情報機關設置

三、統計の問題

尚日本公使館附海軍中將等は第二分科に屬する委員となれり右各分科會の報告を待ちて次の會議を開くに決し散會せり(東京電報)

愛蘭問題破裂す

クレーン氏宣言書發表

【倫敦十九日發電】愛蘭問題の協議は從來首相ロイドジョーヂ氏が南部のデヴアレラ氏と北部のクレーン氏との各別々に會見し協議を進め來りしが十八日又は十九日首相官邸に開卓會議開會の筈なりしが實際問題に入るや大混亂に陷り形勢急轉クレーン氏の自決權要求となり之に對しクレーン氏は十八日夜一の宣言書を發しアルスターに引上げたり愛蘭問題はアルスターに關しては實際上の破裂を見たりデヴアレラ氏は尚倫敦に滯在し廿一日再び首相と會見する筈なり右會議は初めより危まれたるも新聞紙は沈默を守り不和の責任を負ふ事を避けたり

邦人放逐事件 違反者檢擧さる

【ロスアンゼルス二十日發電】米國聯邦判事は陳述書に於てテルロック事件(日本人放逐事件)の違反者檢擧を開始するに至れるを通牒せる旨表示せり

邦人放逐事件 後報

【桑港二十二日發電】在桑港日本總領事矢田氏はターロックの日本人放逐事件に對して未だ何等の行動もとらず詳細なる報告の來るを待ち居れり矢田領事は語つて曰く ターロックに於ける事態は實に悲しむべき事なるが自分は日本政府が日本在留米國人を保護する如く米國政府も米國在留日本人を保護すべき事を深く信ず

東支貸附失敗す

長尾半平の運動不成功

【奉天二十二日發電】東支鐵道へ三千萬圓貸付に關し長尾半平氏の運動は全く失敗に歸したり氏は最初之を張作霖氏に諮り贊成せられたるを以て北京政府に對して運動したるも之亦不成功に終りたるものなり聞く所によれば右三千萬圓中七百五十萬圓は中央の政費に充て其他を東支鐵道の救濟に充てんとしたるものにて尙赤塚總領事は歸任後長尾氏の此の運動は日本外務省とは何等の關係なき事を語りたり

赤塚總領事張使訪問

【奉天二十二日發電】赤塚總領事は東三省巡閲使張作霖氏を訪問したり右訪問の用向は張作霖氏が愈滿洲里方面に出動するに對して我が國の對支政策中對過激派政策の方針を陳述し張使の行動如何に重大なる影響を及ぼすべきにより日支兩國のために特に愼重なる態度に出でられたき旨を陳べ尙ほ總領事は我國の對支政策は日支共存主義を以て進むべきを以て之を諒とせられたき旨を陳べ張使は總領事の言に對し諒ふべき旨答へたり

貴縣遂に陷落す

【上海二十二日發電】廣東廣西兩軍の公報によれば廣西軍の第二防禦線たる貴縣は二十日陷落せりと

陸榮廷氏逃走說

【廣東廿二日發電】廣西の陸榮廷並に同督軍譚浩明兩氏は逃走せりとの報あり

吳代理公使 殺人嫌疑者となる

【北京二十二日發電】廣東政府駐在支那公使は從來廣西軍公使の後任なりしが同公使館員陳和中氏と吳代理公使と不和を生じ陳氏は俄に行方不明となれるため吳代理公使は有力なる暗殺嫌疑者と認められ目下外交界の問題となり居れり

米國準備銀行利下げ

米國に於ける準備銀行十二行中紐育、ボストン、費府、桑港四準備銀行は二十日公定利率六分を引下げ五分五厘とせる旨二十二日日銀に入電ありたり(東京電報)

陸氏の辭表提出

【上海二十一日發電】長沙來電に依れば陸榮廷氏は既に辭職し其の部下は相次いで各地に獨立を宣言し湖南の廣西討伐軍總指揮譚國光氏は二十日廣西に侵入せり

外交調查會

太平洋問題

二十二日午後三時より永田町首相官邸に於て臨時外交調査會を開き原總裁以下各委員出席內田外相より太平洋會議に關する件に就き報告ありたる後之が對策に付協議する處ありたり(東京電報)

鐵道定期券廢止

鐵道省にては來る十月一日新制度と共に鐵道定期券を斷然廢止するに決定し同時に回數券も改正する事とせり(東京電報)

東宮御賜勳

【ネープルス二十日發電】皇太子殿下は御出發前伊國知事市長等に旭日勳章を賜與せられたり

和蘭銀行利下

和蘭銀行は二十一日重役會議に於て現行公定利率を五分五厘に引下げの決議をなせりと(東京電報)

慶大の博士號 規定認可

文部省にては今回慶應大學に對して學位規定の認可を與ふるに決定したるが私立大學の學位規定は之を以て嚆矢とするものにて同大學にては文、法、醫、經濟の四科目の博士號を授與し得る事となれり(東京電報)

阿片問題の噂

水野辯護士談

阿片事件被告辯護依賴の爲め係辯護士水野吉太郎氏は京城丸にて一日午後門司に着し東上せり氏は語りて曰く先きに四十三萬圓の阿片を日本へ持つて來たのは古賀廉造氏であり且つ其の費用三萬圓は中野から古賀に提供したものであるが其の金が矢張り阿片問題に關聯した金であつたと云ふ事で其れは噂であつた然し是は豫審調書を全部見ねば或は何か書いてあるかも知れぬ又其後中野から古賀に提供した一萬圓は古賀が關東方面の鮮人懷柔の機密費に入用だからと云ふて中野から出させたものださうで是も阿片の金らしいとのことである(下關特電)

問題となれる 米國人宣教師大會

外人に限りたるは例會の爲め

總督府に於ては今回朝鮮に於ける米國人宣教師大會が單に集會者を外人に限りたるは何等か特別の意味を持てるやに傳へられ其決議が內鮮人宗教家の思想と相容れざる者なりとし彼等に特別の意味を持てるやに傳へられつゝあるが右に就きては在京城米國宣教師ミラー氏は斯かる風說は甚だ迷惑なりとて總督府に文書を以て辯明し來れるが右に依れば總督府にては該會議に出席此の程歸城せる新學校教授にして牧師たる某氏に事の眞否を正せるに傳へられたる如き決議をなしたる事無く內地人若くは朝鮮人を該會議に入れざる事は何等意味ある事に非ず單に例年のなし來りに依りたるに過ぎず每年在鮮宣教師は六月に米國宣教師大會を開き諸種の報告豫算打合等を行ひ九月に至らば內鮮外人總てを網羅したる宣教師大會を開くの慣例にて又間島の聯合宣教師を加へたるは間島が朝鮮の延長なりとの觀念より之を加へたるものにして之れ又何等格別の意味を持てるに非ず會議の結果は常に取締に供し之を米國に報告すると共に關係方面に配布しつゝありて秘密を意味する事項なし要するに傳へらるゝ所は會議の性質を知らざる者の臆測に過ぎずと思はれ迷惑を感じ居れりと又總督府當局に於ては該會議には別に官憲を入れしめたる事なく從て何等警務局又は學務局に對し報告なし平安南道に照會せるも勿論道廳に於ても何等注意すべきものと思料せずこの事にて格別右會議を重要視し居らざるに見るも何等の意味ありしものには非ざるべしと語り居れり

綱紀弛廢は 時代世相の反映

政友會總務 高山長幸氏談

綱紀振肅の問題が喧々やかましいのは社會風教の上から見ても誠に結構なことであるが然しながら之れをどうして振肅するかは大いに考慮を要する抑も綱紀が漸く緩むに至つたのは何に原因するかこれを明かにしなければ如何に綱紀問題を騷いだところで振肅の目的を完全に達することは至極困難と云ふべきである今日綱紀の紊亂して居るのは獨り政界ばかりではなく社會の全般の綱紀が著しく亂雜になつて居りはせぬか卽ち綱紀弛廢の事は個人においても親子、師弟や資本家對勞働者の關係を始め其他社會幾多の方面に其類例を見るのである故に其廓正には何人も努力せねばならぬのであるが其事柄を捕へて政權爭奪の具に供するが如きことは絕對に愼まねばならぬ然らば今日しかく綱紀が弛緩したのは何に依るかと云へば此は何うしても

時代の反映

と見ねばならぬ、卽ち歐洲大戰の結果歐洲交戰國は何れも戰爭の爲に物資の缺乏を感じ戰後に於てまでも頗る緊張した氣分であるに反して我國では歐洲戰爭の結果非常な成金的な氣分となつて上は高官より下は一般臣民に至るまで悉く驕りに長じた結果凡ての方面における綱紀が亂れたのだと思ふ彼の齋藤郵便事件なども良く

此間の消息

を物語つて居る津下某から金を借りた連中の中には相當地位ある者も見らるゝが彼等の多くは戰時中の泡沫的事業を企て、戰後潮に其結末に窮して終ひ詮方無く津下某から印紙を以て多額の金を借り受けたと云ふのであるそれが銀行の手形で行はれた貸借なら何にも不思議はないが巧惡にも印紙を以て貸借をやつたのだから全く驚くの他はない然も

各關係者と

てもそれを不思議に思はぬ者もあるまいが所謂背に腹は代へられぬのでやつた仕事らしい其他東京市の疑獄でもさうである犯罪の經路を見ると何となく關係者の腰が浮いて居るやうな氣がする譯は、成金國民の所を赤裸々に暴露したものに他ならぬのである又代議士の中から犯罪者が出たのは現今の選擧制度の缺陷から來たものであつて

國民は此際

大いに反省して欲しい卽ち今日代議士となるのには少い人であつても一名で二三萬圓多くなると二三十萬圓の選擧費を使はなければ當選するとは出來ないやうな現狀である其結果代議士の多くは金のある者に限ると云ふことになりどうしても人物を出すと云ふことは頗る難くなるやうな傾きのある現今一般が斯う云ふ風なので相當の人物でも

選擧費の爲

めに非常に苦心せねばならぬので心あるものは代議士たることを厭ふやうな傾向がある故に此際國民各自が大に覺醒して識見抱負のある人には大した金を使はなくとも當選せしむると云ふ考へにならねばなるまいと思ふ要するに綱紀の弛緩は成金氣分の反映であるから少しく國民全體が此點に留意を促し大いに緊張すれば廓正の目的は自ら達せられる此意味において此弊の盛なるに至つたのは誠に喜ぶべき事であると云はねばならぬ(東京電報)

兩殿下 天機奉伺

二十三日は大暑に入れるを以て李王同妃兩殿下には　天機御機嫌伺ひの爲め同日午前十時李王職長官を總督府に差遣され齋藤總督より右御奏方依賴されたるに依り總督は直に右の旨牧野宮內大臣宛發電せり

總督・總監 天機奉伺

大暑に就き齋藤總督、水野政務總監は廿三日午前十時　天機奉伺並に皇后陛下、東宮殿下御機嫌伺の爲め牧野宮內大臣宛奏上方電請せり

平元鐵道問題

新田工務課長談

平壤元山間鐵道敷設の問題は既に遠き以前より起り三四年前から毎年豫算案を提出して居るのであるが大藏省の查定を通過せざる爲何時も年中行事の一つとなつて本年も既に豫算を組立て、さへすれば十一年度豫算として議會に提出される譯だが何分にも

五千萬圓

近くの大豫算であるから政府としても各種緊急を要する事業の多き今日如何に取扱ふかは一寸豫測し難い然し本事業は緊急中の緊急を要する重要問題で之が完成を見たる曉には北鮮の海岸方面から南鮮へ南滿方面から裏日本へ通ずる貨物旅客の運輸交通は非常な便利を得て

時間費用

の點から言ふても多大な輕減を見る事が出來るのであるソコで當局としては勿論同地方の有志者も每年躍起となつて奔走して居る今年も此間總督府の豫算會議前有志者數名が來城して之が速成の意見を提出した何分同線は哩數にして僅百三十哩餘であるが

平壤から

六十哩程は左程でもないがソレから元山へ近寄るに隨つて非常な難工事であるから普通よりも經費が餘計にかゝる普通では一哩二十五萬圓內外であるが同線の豫算は一哩三十萬圓である何れ大計は本年十月頃になれば窺はれるかと思つて居る早く着手しないと內地と異つて工事の

進捗率が

非常に低くて內地では三十年一萬哩の進捗率であるが朝鮮では中々三十年三千哩も覺束ない現況である云々

豫備演習終了

今夏召集せる第二十師團管區に於ける豫後備役將校下士兵卒の勤務演習は二十二日を以て終了二十三日朝解除退營せるが召集者中成績優秀につき進級の爲引續き尚一週間召集せる者左の如し尙上等兵中成績良好の爲め伍長に任官者十數名あり

步兵第七十七聯隊後備步兵少尉木多保太▲豫備步兵伍長渡邊儀一郎▲[illegible]田本雄郎

步兵第七十八聯隊後備步兵少尉馬場周二▲同松永粂一▲步兵伍長石原保

步兵第七十九聯隊後備步兵少尉開英太郎▲後備軍曹佐藤稔

步兵第八十聯隊後備步兵少尉新藤榮▲同伍長中山芳樹▲同軍曹石川湖樹

騎兵第二十八聯隊後備三等獸醫原三吉、野砲兵第二十六聯隊後備砲兵軍曹小林林

都市調查會

廿三日發起會

今回京城府にては中村四郎、大村百藏、佐藤貞次郎、釘本藤次郎、高山孝行の諸氏提議者となり市民多年の懸案たる大京城建設の實行に着手すべく先づ第一步の企劃として都市調查會を起す目的の下に市內有力者百二十名を發起人として愈二十三日午後四時より市內長谷川町商業會議所に於て各發起人の集會を催し近く創立總會を開くべく種々打合があつたが何分時宜を得たる施設であり殊に京城の發展を策すべき意義ある試みとて歡迎されて居る

府營住宅抽籤

來る廿八日

京城府營の漢江通の住宅四十戶に對する貸與方申込者は二百七十名に超過せるを以て京城府にては其生活程度其の他種々の資格を調べたる結果二百名近くは除外し殘れる住宅貸與資格のあるもの七十名內外に對しては來る二十八日愈抽籤を行ひ決定を見るに至るべく選に入れるものに對しては近く夫々通知を發すべしと

專賣開廳披露

朝鮮專賣局にては來る二十九日午後六時半より朝鮮ホテルに於て開廳式披露の宴を張り在城各方面の有力者を招待すべしと

間島鮮人視察

廿三日夕入城

間島琿春方面在住の朝鮮人の朝鮮視察團三十三名は日程を早めて二十三日午後七時二十分着列車を以て入城し二十四日より三十日迄市內視察の豫定なるが其の日程左の如し

二十四日　▲午前總督府總督府▲午後南山並に奬忠壇公園、京城郵便局、朝鮮銀行

二十五日　▲午前高等普通學校、女子高等普通學校、總督府醫院▲午後煙草專賣局工場

二十六日　▲午前景福宮、秘苑▲午後動植物園

二十七日　▲午前パゴダ公園、印刷所、中央試驗所▲午後京城日報社

二十八日　▲午前恩賜授產場、濟生院盲啞部▲午後京城監獄

二十九日　▲午前第二十師團、龍山鐵道局▲午後水源地、漢江鐵橋

三十日　▲午前商品陳列館、東洋拓殖會社

鮮鐵中旬成績

七月中旬に於ける鮮鐵業績は旬間を通じて陰晴常ならざりし天候の爲めに貨客の輸送を阻止せられたるにも拘らず豫想以上にして概況に比すれば大なる經過を見ざりしも統計左の如し

		前年同期比
乘車人員	二十五萬二千八百十九人	三千七十三人減
貨物噸數	七萬四千四百二十七噸	七千四百二噸增
客車收入	廿八萬五千百三十七圓	九千八百三十四圓增
貨車收入	廿二萬八千百三十五圓	一萬千九百六十四圓減
一日一哩收入	四十八圓三十八錢	四十錢減

船舶停留檢疫

廿四日公布

コレラ豫防の爲明治四十四年制令第一號に依り大正十年七月二十五日より上海を發し又は同地を經由して來航したる船舶に對し最初の到着港に於て停留檢疫を行ふ旨二十四日總督府官報を以て告示せらる

社會事業講演

八月九日に變更

總督府が社會敎化事業の振興を期せむが爲め文部省督學官敎育博物館長棚橋源太郎氏に依囑して朝鮮各地に社會敎化に關する講演會を開催する事は既報の通りであるが京畿道に於ける講演は八月十一、十二日の兩日開催の豫定なりしも都合に依り八月九、十の兩日開催の事に變更し

朝鮮視察團一行

龍山軍隊視察

二十三日夜入城せる間島琿春在住鮮人三十八名の朝鮮視察團一行は來る三十日龍山軍隊を見學すべく第二十師團司令部にては一行の爲め同日午前八時より龍山新練兵場に於て平林中佐指揮の下に諸兵連合演習を行ひ猛烈なる戰鬪狀態を觀覽に供すべしと

大野中將赴任

八月七日出發

今回朝鮮軍參謀長より岡山第十七師團長に進級親補せられたる大野中將は來る八月七日午前十時龍山驛發赴任の豫定にして後任參謀長安滿少將は八月五六日頃着任の豫定なりと

總監邸午餐會

水野政務總監は目下東本願寺別院に於て講演の爲め入京せる京大講師石川成章氏及宮岡敬雲氏を二十三日正午半より官邸に招待午餐會を催せるが柴田學務局長半井宗教課長守屋伊藤兩秘書官別院主任深門式惠氏等列席せり

師團長檢閱

淨法寺第二十師團長は鳥山重砲兵大隊第二期敎育檢閱視察の爲長山參謀吉澤副官を隨へ二十五日朝發二泊の豫定を以て歸任すべしと

佐藤檢事長歸城

過般來咸南北兩道の事務視察の爲め大槻主任書記を隨へ出張中の京城覆審法院檢事長佐藤鎮衛氏は廿三日夜七時廿五分南大門着列車にて歸廳せり

石川京大講師講演

來る二十五日午前十一時三十分より總督府第二會議室に於て京大講師石川成章氏の『自然科學と宗教』と題する講演ある由なり

柵瀨氏入城

憲政會前總務柵瀨軍之佐氏は二十一日夜入城大和旅館に投宿中なるが明廿四日午前歸京の途に就くべしと

人事消息

▲木村主計總監(前軍經理部長)北鮮地方巡視中なるが來る二十六日歸任の豫定

▲奧山少將(第四十旅團長)地理調查の爲平壤大邱を經へ地方へ出張中の處二十三日夜歸任

▲新任朝鮮憲兵隊副官三原[illegible]少佐 は前任地金澤より來月六日頃著任の豫定なり

▲久保要藏氏(滿鐵京管局長)社長見送の爲二十二日朝安東へ

▲伊東四郎氏(京管局秘書役)同上

▲鳩山一郎氏(代議士)二十三日入城朝鮮ホテルへ

▲鮎川登吉氏(殖銀蔚山支店長)十二日夜入城浦尾へ

▲横山仁藏氏(朝鮮通信副社長)十二日朝朝鮮ホテルへ投宿二十三日夜滿洲へ

▲住田防治氏(中外評論社長)[illegible]

寸鐵

▲目下天候[illegible]宿中なる[illegible]

總務柵瀨軍之佐氏曰く▲太平洋會議の特派使節として世間では加藤首相、伊東巳代治子、山本權兵衛伯、內田外相等を推して居るやうだが、僕は大石正己を推す▲他に適任者がないと思ふ▲今度の太平洋會議には日本の立場を率直に大膽に說明する者が必要であつて策略などは必要でない此の點に於て大石は最も適任だ▲大石に聽力もあり[illegible]も達者だからロイドジョーヂと太刀討させても決してヒケを取らぬ▲唯外交上の典例に通ぜぬから珍田伯と幣原大使とを通譯的の隨員にすれば結構だ

世界の旅

亞米利加にて　中村與資平

◇メキシコ見物　米國は石油[illegible]擴張を行ふ爲至る所に此國の[illegible]告がしてある日本人には一寸珍しいから讀んで見ると『[illegible]人となれば腹一杯も出來[illegible]も見物して商業上の智識も[illegible]る美味な食事を食し健康上にも[illegible]よく昇給する望もあれば[illegible]つく』と良いこと計り書き立て[illegible]上陸して市中見物の所や[illegible]魚を釣る、寫眞を付けたりして[illegible]ある、之等の樂みは命あつての[illegible]ここだが斯して募集された兵[illegible]がいざ戰爭となり生死の巷に[illegible]つて果して役に立つだらうか[illegible]此の市より『メキシコ』迄は十八哩で十二日の朝乘合自動車で[illegible]物にと出掛けた同行者は何れも[illegible]白人だ、沿道には『ユウカリプス』と合歡木に似て夫れより[illegible]の小さい木が道の兩側に並木[illegible]して居る『メキシコ』入國[illegible]國で旅行券を見せ四圓以上の[illegible]物は稅を取ると云はれて過ぎ[illegible]數丁で『メキシコ』の『チョコ[illegible]に著く、曰ふまでもなく道に[illegible]『マーメント』はなし家屋も[illegible]洋館に似て下見板張ではあるが[illegible]構に貧弱で平屋根で全然[illegible]べた樣である、住む人は日本[illegible]に似て髮も黑く眼も黑いが[illegible]無敎育らしい顔をして居る[illegible]營に居る兵士も支那兵より[illegible]た服を着て如何にも不規律[illegible]にゐる、夫れで[illegible]計りは比較的立派であるとか[illegible]は何となく彼等將來の運命も[illegible]像せられて一種の悲哀を感じ[illegible]

營口通信

營口土地問題　營口新市街の土地は[illegible]目的にて多くの地面を借入たる[illegible]關役所に於ては昨年來財界の恐慌に遭遇して建築整理の目的を以て布告を出し未だ[illegible]不可能に終りたる結果一方には[illegible]行政委員は第一着に土地整理委員をあげて實情踏査其他研究の結果遂に土地契約權に[illegible]

一、南本街花園街入舟街其他の間口四分の三以上の建築を要す然して七月十五日迄に追加契約に應ぜざるものは現在の建物[illegible]

二、南本街は間口四分の三と定め[illegible]

[illegible]長及領事に陳情せり[illegible]領事は各自の不服點を書面又は[illegible]を以て[illegible]提出すべしとなり[illegible]る事に決定せしも將來如何に進展するか未定[illegible]

[illegible]減資は組合に取て重大なる關係の二十五萬圓を使用し他は銀行に預金せし故に[illegible]減資せ[illegible]

〇二十二日夜營口到着[illegible]丸上陸客(七名)[illegible]

京城の避暑客を吸寄する
仁川海水浴場

今回の會議は謂はゞ 内外連絡會議だ

一切内容は發表せぬことになつてゐるのだが……こいふを冒頭に

赤塚總領事の土産話

【奉天】歸任した赤塚總領事のお土産話を聞くべく十九日午前十時諸般らしい廳舍を衝いて總領事館に訪問すれば『今回の會議は恰も内地の地方長官會議のそれの如きもので支那や其他の外國が多大の注意を拂ひ種々の臆測をして居るが、擴大したものではなく向後は毎年一度催される筈で滿鮮會議とか殖民地會議とか種々の名稱で呼ばれて居たが恐く當つて居ない、云はゞ内外連絡會議とでも云ふてよからうか』など云ふを切つ掛けにして語る。

▲日鮮支の親善提携融和 會議は隨分廣汎に亘つて一々其の内容を語る譯に行かぬ……それは既に公表されてるが如く一切を秘密こ云へば勝然があるが發表せぬ事となつてるから……が要するに日支の親善を促進する爲に可成兩者の經濟的提携を實現し又内鮮人の融和を計り以て相互の利益幸福を増進するこ云ふ外他意あるものではない

▲低利資金ご救濟問題 滿洲へ低利資金を融通して呉れろこ云ふ問題は無理からぬ事こは思ふが政府の云ふ低利資金なるものは郵便貯金であるから而く各方面へ多額に振向け得らるゝものではないで正金東拓鮮銀の間に十分諒解が出來て其狀調査の上相當の救濟方法を講ずる事こなつて居る

▲商租問題は華大で交渉 今迄隨分こ商租問題が論議されて居たが未だ日支兩國相互に都合の良い商租規則は制定されて居ない、要で特に注意して置かねばならぬのは商租規則なるものは日支間の條約ではない、支那の規則であるが只其の相手國たる日本が承認の出來ない規則を作つて實行せんこしても決して効力を有するものではない。故に該規則制定に當つては日本こ十分に協議を重ね双方都合の良い處をこ云ふのである。是は奉天で交渉を開始する事こなつて居る、而して日本こしての斷案は出來て居るが尙此地に於ても實地に研究して識者も少くないから開始に先だち是等有志の意見も十分に聽取して參考に供する考へである

▲對在滿鮮人問題 在滿鮮人問題も重要なる問題の一ツであつた、是れは救濟こ云ひ保護こ云ひ取締こ云ふも要するに盾の兩面を意味するもので取締に關しては目下北京で交渉中、何れ遠からず解決する事こ思ふが保護救濟問題に對しては相當の議案を得て歸任した譯であるが今直に是を發表する譯には行かない何れ期を見て公表實施する事こなるであらう

▲吉會線問題其他 又吉會線問題は現今北京で交渉中であるが其の内容は是亦發表の自由を有せない、其他統一した鮮人の組織局設置の如きも諸種の關係上今遽に實現は困難であらうが内地に於る各方面こも滿洲に（滿洲に居る人に對してはいざ知らず）對しては多大の厚意同情を有して居る事は明瞭なる事實であるから此際在滿邦人は悉く一般協力同心で内外に當るの覺悟が必要である、例へば滿洲商業會議所の如き其の聯合會事務所の如きを設置して各方面の調査研究をし各地間の連絡統一を計り又常に滿蒙の實際に怠らぬ樣せねばならぬであらう』こ語を結び猶後に『會議の席上其地で山縣長官こ意見が合はぬこか衝突したこかの說があつたがそんな事は全然ない事であるから特に言明して置く』云々

北鮮視察頻々

【南浦】鎭南浦商業會議所會頭大和田莊七氏を團長こして十七名の北鮮視察團は二十一日の立神丸にて清津に入港すべし、前後して富山縣の第二次視察團も來浦の筈

國境視察團 三十日平壌出發

【平壌】平南毎日新聞社主催新義州安東縣視察團は非常なる人氣を以て迎へられつゝあるが愈來る三十日午前五時三十四分發列車にて出發新義州に向ひ營林廠製紙會社、製材所等を視察したる後鴨綠江を耳り安東縣に入り鎭江山に上りて國境を下瞰し一日午前十二時三十分着列車にて歸壌すべきか安義官民は熱誠を以て歡迎すべしこ中には子女の教養上國境を觀せしむる必要ありこて某々夫人等子女を率ゐて參加する由

釜山商議役員會 重要案件附議

【釜山】二十日午後二時より釜山商業會議所役員會を開會、東宮殿下御歸朝奉祝賀會、全鮮商議大會及賦課率變更の件に就き協議を爲せり先づ東宮殿下御歸朝祝賀會の方法に就ては横濱御歸著の當日龍頭山大廣場に於て一般官民有志の一大祝賀會を催す事に決し其他に就て既報の通りこ大差なく次で全鮮商議大會の件に關しては來る十月十三日より十五日に至る三日間京城に於て滿鮮試驗聯合會の開催せらるゝを好機會なりとし引續き全鮮商議大會をも開會して如何こか京城商議聯合會事務所より照會に對し決議網羅の事項に關しては土地拂下げ鐵道官設の所在地たる京城が萬事につけ利便多かれば如斯に求むべくんば京城に於て開會されたしこの希望を回答する事に議定し賦課率變更の件に就ては議に府協議會の諮問を經て確定せる釜山府大正十年度の營業税が目下の財界の不振に鑑み前年度に比し約一萬圓の低減こ多少の削除を見たる結果之が確定以前推定を以て之に準據して算定せる會議所の賦課金も自然賦課率の變更を圖るにあらざれば本年度豫算に計上せる一萬七千七百餘圓の金額に達せざるを以て豫算編成當時に定めたる百分の二十二の賦課率を百分の二十六に變更する事に議決し散會せり

林野調査進捗

【海州】黄海道では本年三月より廳内の一室を林野調査事務所とし約三十名の雇員及道内各郡に亘り日に於て同事務監督寺川卿氏指揮の下に内鮮人の雇員數名該事務に鞅掌し居り又道内各郡に亘り査に當り居る趣にて三年中の調査完了したのは海州郡内の四面こ長淵郡内の一面にして決定した分は近々一般に公示さる、由其の縱覽期は公告の日より三十日間であつて此の決定に不服ある向は公告後六十日間内に道廳内林野調査委員會に申立書を提出せば夫々調査審定さる、由

江景の水利ご防水

工事著手は來春か 坂本東拓支店長談

【大田】江景水利組合にては過般委員會を開會し設立に關する協議をなしたるが全會一致を以て事業の促進を計る事に決定したり而して本事業に附帶する江景市街の

防水工事

の許否は水利工事の設計に至大の關係を有するものにして卽ち本府に於て江景在住民が此の災厄を免るべき熱烈なる請願を容れ防水工事費を來年度豫算に計上せらるゝに至らんか水利設計書に依る揚水場二箇所を一箇所こし其の一箇所の規模を擴張すべく變更せざるべからざるに至るべければ本府に向つて

之が實現

に關して陳情する事こしたり然るに委員會は今秋の收穫後直に工事に著手せんこする希望なるも一般地主が委員の如く有識者のみにもあらざれば之を徹底せしむる迄には相當の時日を要すべく結局工事に著手するは來春ならんか該工事は本府の通牒に依る東拓が蒙利地に所有土地一割五分以上ある場合は

本社にて

工事を施すべき筈なれば該水利の施工は本社に於て之れを爲す事こなるべし

鴨江上流增水

【安東縣】鴨綠江上流にては去る十七日頃より大降雨あり刻々增水を見つゝありしが去る二十日まで採木公司に達したる電報によれば渭原附近にて一丈の增水、而ほ增水の見込み長白は四尺の增水堰破損一箇所筏五枚流失、朝見山も四尺增水、昌城は二十日六尺增水、十三道溝は二十日夕方十五尺の增水にて流木多き見込みなり又運江流域よりは何等增水の電報に接せざるも多少の降雨ありたる模樣なりこ

斷水の恐れなし

新義州貯水池增水

【新義州】新義州の水道は十九日の豪雨にて貯水池の水量八千七百石に達したので最早斷水の憂ひはなくなつた

臨海學校設置さる

釜山の海雲臺に……

夏休中親の膝下を離れて 兒童に有益な自治的生活

【釜山】既報の如く釜山第七尋常小學校の計畫である海雲臺臨海學校の催しは其後父兄側こ熟談を重ね種々意見を述べたる處父兄等も朝鮮こしては最初の試であり結果は兎に角賛成し又開設等に附ては

相當の援助 をも爲す

べく意見一致したれば學校側にては校長及職員が海雲臺に出張して實地調査を遂ねつゝあれば不日開校の運びに至るであらう希望生徒も多數あるが本年は先づ六年生の内から三十名丈を收容する事に内定した成績が良ければ來年からは大規模に開設する筈であるが何しろ臨海學校は二週間内外の日を親の膝下から離れて自治的生活に入り

一定時の學習 を終つ

て後は天地の自然に親しむので生徒の心身を鍛錬するに有益なるものであるから此間獨る處のものは決して勝くあるまい何れにせよ校長外職員の厳重なる監視の下に起居する筈であるから危險の憂ひはない

元山海開き

素晴しい前景氣

【元山】廿四日擧行さるべき海開きは例年に比し繁榮會及各町の意氣込み盛んなるが新しき試みこしては大棧橋は麥酒會社に於て赤毛の行燈球燈を以て裝飾し魚市場は戎祭を催し日魯漁業元山出張所にては觀覽を表する爲魚市場の屋上に數間の大鯛を飾り點火する由又當日は魚商連に依て行はるべき船隊運動は益々盛況を進捗し居れるが參加船數は潜水器組合より十隻釣魚船五隻鮮人漁船十五隻にて何れも角行燈を雕印こし數百の紅提灯に點火する由なれば海上は光龍蛇蜒十町に亘る美觀を呈すべし

海の仁川

來れ月尾島へ （二）

◇海の仁川を表徵するものは何こいふても月尾島である仁川の海から月尾島を取つて除けたら其の自然美を殺ぐ事夥しく仁川の避暑地こしての價値は全く失はれて了ふそれ程月尾島は仁川の遊覽地的生命であり從つて相當に風光美を備へて居るこ云ふ事になる

◇元來夏の暑さを仁川に遊ぶ者は穢苦しい市街を見ようこ云ふではなく高い山から海の景色を眺めて滿足して歸らうこ云ふのでは勿論ない唯一派の遊浴を加味した純士連に

海水浴に飽いた時は 新鮮な肴に舌鼓うつ

取つては新鮮な肴を此上なく有難がり京城に比して新鮮味を帶びた旅心地の酒の味を慕ふて八坂樓の樓先に飽かぬ眺めた拍手にビールの泡を吹く事を目的こする者もあり鱗の庭に果つた情緒に浸るを無上の樂みこし或は銀水の座敷に陣取り脇側を抱いて左團扇を極め込む連中も相應に夏の仁川の謳歌者であるには極まつて居るが其の大部分の人達には何を措いても月尾島でなければ夜は明けない

◇別して婦人子供達に至つては月尾島の名は恰も一種の樂園の如くに響いて居る其の月尾島の遊覽地的素質は果して何處にあるか、島を廻つて釣によく潮が引いたら貝掘りも出來滿つれば泳ぎの設備もあるのが夏の一ヶ月の暑さを避るには茲が一番適當だこ云ふ處から月尾島で無くてはならない事になつて居る、けれ共月尾島の海水浴場は之を干潮時に見れば陸の上で泳ぐかこ思はる、設備であり彼の松汀里や星が浦などに比べれば又別個の趣きがあるこ云つて置かねばならぬ蓋しそれは人間の努力によつて成されたものでなく徒らに自然の惡戯に成つたものであつて見れば人には罪はない、

◇此の海水浴場は官營でなく民營でもなく醵體の經營でもなく個人の自營でもない、今年漸く府廳が脫衣場の設備に一千圓を補助したこ云ふだけで其設備萬端の計畫は商業會議所で建百圓ご百圓こ云ふ篤志家の寄附を注ぎ込まれて形を成して居るが總ての世話燒は監視こ云ふ樣なものは海水浴に依つて別個の營業をして居る個人の丸山組が行掛り上行つて居るこ云ふ變態經營である從つて主體がなく責任の總てを負ふ處がなく不足の文句を持つて行き處が無い其の代りに入場料は勿論徵らず脫衣場の使用料も決して戴かない

◇ヒョットするご此邊の譯合も知らないでナッテ居るこ居ないこか散々腹の不平を並べて行く浴客も絕無ではないが其時には金の一千圓も寄附して貰つて氣に入らぬ處は斯う直せアーもせよこ敎へて戴きたいこ仁川側こして豫め斷つて置く。

松島海水浴場へ 發動船

賃金往復十五錢

滿員の大盛況

【釜山】松島海水浴場の開場に伴ひ浴客は毎日高い自働車賃を拂ふては行き兼ねるので折角眠々しく開場しても後の人出がなけらねばならぬこ釜山府廳では種々協議の結果發動船を以て往復客の搭乘せしめる事に決定した料金は片道十錢往復十五錢子供は半額こ謂ふ安い運賃であるから毎船毎に滿員の盛況を呈してゐる

三博士元山視察

【元山】帝大教授農學博士星野勇氏及勸業模範場農學博士西本半次氏は十九日來元視察の上二十日歸京せり又法學博士平沼淑郎氏は二十一日午後五時來元、元山毎日主催夏期講演會に出席市中視察の上廿五日咸興、廿六日より金剛山探勝の上三十日元山發歸途の途に就く由

安東縣借地人會

維持繼續決定

【安東縣】官有土地使用料値上問題圓滿解決を見たるを以て從前の經過報告をなす爲め二十日夜八時より公會堂に於て總會を開き詳細に報告し次いで今回の會務に使用したる經費は全部五十名の委員に於て負擔する旨を述べたる後本會を今回限り解散すべきか又は永遠に維持すべきかを諮りたるに借地人會は將來借地人の利益を擁護する必要上維持繼續する事こし其の維持方法會名等は十五名の交渉委員に一任する事を決議し約一時間にして散會したり

攜帶至便 國旗 カ 一個 金五錢

虎疫豫防ご講習

【釜山】釜山警察署では二十一日から向ふ四日間午前九時より午後一時に至るまで署員一同に對し朱雀警察囑託醫を講師こして加々尾署長臨席の下に虎疫に關する豫防事務の講習を行ふ筈

水害救濟演藝會

二十四五兩日開演

【釜山】釜山在住福岡縣人を以て組織せる釜山どうぢやら會では今回福岡縣下大水害救濟の爲め廿四、五の兩日國際館に於て一人七十錢の入場料を徵して各種の素人演藝大會を催す由で目下各所で下稽古が盛に行はれてゐる

木浦素義溫習會

【木浦】木浦素義大夫鶴友會にては去る十八、十九の兩日午後七時より常盤座に於て溫習會を催うしたるが講元流石先京の明あり入場料下足料無料こあつて大入盛況を呈したり因に八月の例會は『三伏の候』の故を以て休演すべしこ

愈々今日

仁川婦人見學團

期日 七月二十四日（雨天の時は翌日）三發の煙火を合圖に午前九時までに
集合 仁川郵便局へ
見學 郵便局、觀測所、水道貯水池
主催 京城日報仁川支局
後援 仁川愛婦篤志兩婦人會 仁川各宗聯合婦人會

銀行會社

滿洲殖銀整理成る

資本金二十五萬圓滿洲殖産銀行は滿鐵案を基礎こし誠意を披瀝して交渉中の處遂に資本金を二十五萬こする事及び大口預金者中滿蒙毛織並に東亞證券を除く外は增資新株に振替へる事を承認し前記兩社は或る時期まで該預金の引出しをなさざるべく決定し滿鐵側の諒解をも得て久しく問題こされ居たる殖銀問題も茲に愈々無事解決し奉天財界亦漸く安定したる次第なり（奉天）

釜山水產株主總會

釜山水產會社にては二十一日午前十一時より會議所樓內商工俱樂部に於て定期株主總會を開催し諸般の決算報告を爲し配當率に就き出席株主に諮る所あり會社側提出の原案通り一割六分に可決確定せり然して取締役一名の補缺選を舉行ひたるが武久捨吉氏當選せり（釜山）

大連商銀總會

株式會社大連商業銀行は十七日第六回定期總會を開催したるが今期純益金は十五萬九千二百十五圓九十七錢にして年一割の配當を爲したり（大連）

地方集會

○鈴木內藤兩氏送別會 新に吉林東省實業株式會社長となりし鈴木中佐及び轉任した内藤熊喜氏の爲め島崎地方事務所長堀商議會頭川本民會長發企にて二十二日午後七時より金城館に於て盛大なる送別會開催したり（奉天）

○事務交迭披露宴 東省實業にては今回事務更迭せるを以て來る二十五日午後五時より金龍亭に於て官民多數を招待し披露宴を張るべしこ（奉天）

○自由港撤廢問題講演會 二十一日午後四時より大連埠頭事務所五階會議室にて自由港撤廢問題につき大連海關稅務司商學士津田後太郎氏の講演あり盛會なりき（大連）

地方人事

▲金應善氏（李王職附武官） 今夜著直ちに宿夜發連絡船高麗丸にて內地へ（釜山）
▲上田文三郎氏（前東拓元山支店長） 本店勤務を命ぜられ二十一日元山出發（元山）
▲高橋貞一氏（東拓平壌支店長） 今回三省實業株式會社取締役に榮轉近く離壌（平壌）
▲清水常吉氏（東拓參事） 平壌支店長として近く京城來任の筈（平壌）
▲富田儀作翁 東上中の處二十四日鎭南浦に歸著（鎭南浦）
▲今村雲嶺畫伯 美術展覽會開催の爲め二十一日京城より來城二十四日崇實女學院に於て丹青同行會を開く（平壌）
▲朝本義夫氏（平安南道囑託） 地方改良宣傳の爲め二十四日より安州地方へ（平壌）
▲田中守寛氏（本社平壌支局存勤記者）は約二週間の豫定を以て南鮮耳濟島へ（平壌）
▲吉林滿鐵長岡今朝雄氏 は廿二日夜發列車にて京城に出張（新義州）
▲[illegible]內務局長 二十一日來連管內巡視を終れ大連取引所の取引立會を實査し即日歸連（大連）
▲上田恭輔氏（滿鐵秘書役）廿一日十時發列車にて社長出迎の爲安東へ（大連）

貴金屬 時計
京城本町 電話本四七一 振替京城三一九〇
村木時計店

鮮滿一手發賣元
タオル ハンカチーフ
卸商
エムテー印 立鹿印タオル
諸戶タオル 撚糸製織物 白無地特製
上月商店
京城若草町 電話一〇三五番 振替京城三三一番

あんしん保証付各種綿
綿

禁煙パイプ

一番ヨク効ク 胃活錠
胃活を加減したる理想的健胃劑にして消化こ殺菌の力は
レッツ ゴーノ通り
携帶に便利で飲むにも水がイラヌ

京日案内
一號活字十四字詰五行一回金壹圓 ▲二回以上は一回毎に二拾錢增 ▲料金は總て前金の事
女中 二名至急入用 給料八圓談ノ上 京城旭町一丁目一四六 小瀬元司
讓店 飲食店氷店居抜の儘 御入用の方は 京城本町三丁目八八 福島方迄
空箱 但し煙草空箱 御希望の方は至急來談 京城黄金町二丁目 京城煙草元賣捌會社
古本 買入 東京堂書店 京城本町二丁目 電話三四二八番
ウバ 雇度又は乳呑子預け度 御希望之方は至急電話又は御來談を乞ふ 京城旭町一丁目 電話二〇二五番 山本洋品雑貨店
本町 通三丁目二階建角店 店舗に好適 小間物、玩具 賣家 御問合せ 電話參考 夜間

朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行 京城南大門外 白神洋行支店
新田帯革 新田耐水調革

購買入札
一ポートランドセメント三折桶 購買入札ス 詳細ハ七月十八日以後ノ朝鮮總督府官報ニアリ 土木部仁川出張所

整腸常備藥
ラクトスターゼ
本劑はメチニコッフ博士の腸内腐中毒說以來有名となれる乳酸菌製劑にして、同博士の以て最良となせる眞正ブルガリアン乳酸菌を生活狀態に於て保有す、本劑は腸管内の異常醱酵乃至腐敗を防止し、膵汁並に腸液の分泌機能を調節し、蛋白質の消化吸收を佳良ならしむる作用あるを以て腸疾豫防及治療劑として多數實驗家に賞用せらる。（文獻御請求次第進呈す）
注意 藥效確實なる乳酸菌製劑は三共發賣のラクトスターゼに限る、類似品あり、乞御留意。
■粉末、錠劑の各種あり■各地有名藥舗にて販賣す
本社 東京日本橋區室町 出張所 大阪淡路町・臺北府後街
三共株式會社

おいしいお菓子
サクマ式ドロップス
全國到處の和洋菓子食料品店に販賣す
東京 佐久間製菓株式會社
特約店 京城西大門驛前 吉門商會

カバン類大賣出し
謹啓時下酷暑の候各位益々御清榮の段奉賀候陳者目下暑中休暇中の御旅行の御便利を圖り今回弊店製造のカバン類一切大勉強仕り定價より一割五歩引にて差上申候間何卒多少に不拘御用命の程願上申候
大割引期間 七月二十日より同三十一日迄
京城本町二丁目 高木鞄店 電話一三四 二五四番

京城太平町二丁目十六番地 電一九七七
大連山縣通一〇〇 電二〇四五
東京赤坂區田町五丁目一番地 電新橋二七五六
設計 監督 中村建築事務所
朝鮮銀行建築顧問 工學士 中村與資平
獨逸工學士 アントンフェーレル
工學士 久留弘文
技師 岩崎德松
工學士 宗像主一
技師 船曳杢介

カバン
製造卸 並ニ 小賣修理
朝鮮鞄製造 卸ノ元祖
Ⓐ 天野百藏
京城黄金町三丁目三十四番地

普合團一味の豫審終結決定（續き）

（四）被告李光世 は普合團軍資金募集の爲め大正九年十月中旬頃朴初植、朴完植、鄭大宅等と共に鐵山郡西林面鳥洞文昭良方に侵入し同人に對し拳銃を示し朝鮮獨立軍資金を提供すへく應ぜざれば直に殺害すべき旨脅迫し且つ住家に放火すへき旨脅迫を加へ同人より現金八十圓及び金五百圓の於音一通を強取し同月十七日夜朴仲植外二名と共に同郡扶西面宮洞朴汝實方に侵入し同人に對し拳銃を示し前同樣脅迫を加へ六百圓の於音の提供を迫り同人より金十三圓及び金三百圓の於音一通を強取し同年十一月十一日朴仲植と共に右朴汝實方に至り該於音金の交付を求め金二百圓を同人より強取し同年十月十七日朴仲植外二名と共に同郡扶西面新興洞李洪甚方に侵入し同人に對し前同樣の脅迫を加へ軍資金千圓の提供を要求し同人より金四百圓の於音一通を強取し同日右同人等と共に同洞李文植方に侵入し同人に對し同樣の脅迫を加へ同人より金三百圓の於音を強取し同日同洞車瑞本方に侵入し同人に對し右同樣脅迫を加へ同人より金三百圓の於音一通を強取し同年十一月九日朴仲植と共に右車瑞本方に侵入し右於音金の交付を求め同人より現金二百圓を強取し同年十一月八日同洞仲植外二名と共に同郡鐵山面猪洞李權方に侵入し同人に對し前同樣の脅迫を加へ同人より金二百圓の於音一通を強取し同年十一月七日朴汝俊と共に同郡扶西面同勝洞朴龍方に侵入し同人に對し同樣脅迫を加へ同人より金二百圓の於音一通を強取し同日同洞朴仲植外二名と共に同郡西林面の前同樣の脅迫を加へ金五百圓の於音を提供すへく應ぜざれば殺害すべき旨脅迫を加へ同人より金二百圓の於音一通を強取し同年十二月初旬再び同家に至り同人に對し右於音金の交付を求め同人より金百圓を強取し

（七）被告趙彰和 は朴仲植と共に龍川郡邑東面良策洞金子年十一月八日朝金仁甫、朴初植方に侵入し同人に對し拳銃を擬し獨立軍資金五千圓の提供を要求し應ぜされば殺害すべき旨脅迫し同人より金四千五百圓の於音一通を強取し

（八）被告金道洪 は普合團軍資金募集の爲め大正九年九月二十四日朴仲植等と共に鐵山郡西林面化坂洞李成九方に侵入し同人に對し外一人と共に脅迫を加へ軍資金千圓の提供を求め同人より金廿圓及金二百八十圓の於音一通を強取し

（九）被告金錫玉 は普合團の財務となり大正九年十月中普合團總務金秋倩が軍資金調達の爲め他人を脅迫して強取し來りたる金百九十餘圓及び於音數十通を強盜の贓物たるの情を知りながら之れを受取り鐵山郡西林面光峰洞の自宅に之れを藏匿し又團員の募集等に從事したり

朝鮮の青年に武器を與へ一齊に蹶起せば朝鮮獨立の目的を達する事を得べくこれが爲め先づ以て多額の運動資金を募集するの必要ありと爲し該團體も武裝計畫と稱するこさ、其後同年十月より十一月に亘り逮捕せられたる後、李成珪が官憲より逃避せる事を知り而て被告等は李鍾榮、張錫斗、李成珪が爲大正九年十一月五日夜共謀の上京城府蓬萊洞九十七番地邊鶴淵方に侵入し同家客にて軍資金募集を試みんが爲獨立運動の爲め軍資金募集に來りたる者なるに付速に軍資金三萬圓を提供すべく若し其要求に應ぜざれば一家を鏖殺すべき旨脅迫し同家內を搜索し同人より金二千三圓を強取し十日內に三萬圓を調達し置くべき旨を命じ立歸りたるも兇器を携帶せざれば容易に用金せしむること能はざるを慮り被告曹相伯に右の事實を告げたるより被告曹相伯は拳銃入手の爲め同月十日頃平安北道宜川郡深川面月谷洞なる被告張廷錫方に至り資金募集の爲め拳銃の入手方を依頼したる處

被告張廷錫は其計畫に賛同し同團員たる被告金道源を曹相伯に紹介し自己に於て兩人を會見せしめ被告曹相伯、金道源は李鍾榮等の蹶起せる武裝計畫と普合團と相提携して京城方面の富豪より軍資金を募集せむことを約し茲に兩者の合同成り被告金道源は短銃四挺を携へて京城に赴くべき事を約し且つ被告曹相伯、金道源、張廷錫協議の上十四日普合團の名義を以て軍資金三萬圓を準備し置くべき旨認めたる要求狀を前記邊鶴淵宛にて郵送し被告曹相伯は京城へ歸來し被告金道源は

（九）被告金錫玉 は普合團員にて交通員たるの任を受け大正九年十一月中平安南道龍岡郡東面山間團本部に於て金炳倫より同團の定則入團誓約書帳簿於音等を受取り之れを前記光峰洞の金道鉉は之れを自宅に藏匿保管し

（十）被告金永律 は大正九年十一月普合團本部が西間島寬甸縣へ移轉したる後同本部と朝鮮內團員との連絡を圖る爲め安東縣なる自己の住居を共中繼機關として同相互の通信を取次ぎ

（五）被告金光世趙元世 は普合團軍資金募集の爲め外二名と共に大正九年九月二十三日夜龜川郡東下面杜興洞韓永碩方に侵入し前同樣同人を脅迫し金一萬五千圓の於音一通を強取し同夜同郡邑東面安雄鳳方に侵入し同人に對し前同樣脅迫を加へ同人より金五百圓の於音一通を強取し

（六）被告趙元世 は普合團軍資金募集の爲め大正九年十一月七日夜外二名と共に龜川郡居東面山洞李承浚方に侵入し獨立軍資金を要求し拳銃を差向け朝鮮獨立の爲め軍資金七百圓を提供すべく若し要求に應ぜざれば殺害すべき旨脅迫を加へ同人より金三百圓の於音一通を強取し同年十一月二十日同家に至り同人に對し同樣脅迫を加へ現金百圓を強取し同年十一月二十七日外二名と共に同郡良策洞李日英方に侵入し同人に對し短銃及び日本刀を突付け獨立軍資金を提供すべき旨要求した

（第二）被告李鍾榮 は大正九年九月頃京城府貫鐵洞朝鮮旅館に止宿中被告曹相伯と共に朝鮮獨立の爲め一大運動を爲さむことを畫策し

張込んだ刑事に拳銃を亂射し

二巡査非業の最後を遂ぐ

（第三）被告金道源 は同年十二月四日被告李鍾榮に對し資身邊鶴淵方に至り約束の金子萬圓を強取し來るべく申出づるや李鍾榮は本日は危險なるに付中止すべき旨諫止したるに拘らず被告金道源は若し警察官吏等來らば直に射殺すべきのみと述べて丸五發を裝塡したる短銃一挺を携へ李鍾榮方を立出で同日午後二時頃前掲邊鶴淵方に至り同人家の永登浦前庭に於て邊德永に對し軍資金を提供すべき旨要求した

る處邊德永の報告に依り豫て同家に張込居たる鍾路署刑事巡査近藤巡査、李廷善、柳昌烈の三名が直に看前庭に立出で柳昌烈が被告を威嚇する爲め先づ短銃一發を地上に向け發射し被告を逮捕せんとするや被告は右三名の巡査たることを感知し同人等を殺害して其場を逃走せんと欲し携へ行きたる短銃を右刑事等に向けて亂射したる爲め其一發は李廷善の左胸前部四肋間に射入し右胸下部第九肋の間に射出し心臓肝臓胃臓を破壞し傷害

（九）被告金道源 の所爲は刑法第五十五條第百廿條の二百卅六條第一項後段第五十五條第百卅條第一項後段第五十四條第一項及第百九十九條第九十九條第一項に該當す

以上 の事實を認むべき證據十分にして被告李光世、趙元世の爆發物製造の所爲は爆發物取締罰則第三條被告李光世、趙元世、趙彰和、李鍾榮、張錫斗、李成珪の家宅侵入及び強盜の所爲は刑法第五十五條第百卅條第二百卅六條第一項第五十四條第一項後段被告金道源の家宅侵入強盜及び強盜未遂の行爲は同第五十五條第百卅條第一項後段第五十四條第一項後段第百九十九條第九十九條第一項殺人及公務執行妨害の行爲は同第五十五條第二百卅六條第一項被告金道源の贓物寄藏の行爲は同第二百五十六條第二項被告等（林榮讚を除く）の外各安寧秩序妨害の點は大正八年制令第七號第一條に該當し被告金道源、李光世、趙元世、趙彰和、李鍾榮、張錫斗の各所爲と安寧秩序妨害及び強盜殺人の各罪の點は同第五十四條第一項前段に依り處斷すべく被告金道源、李光世、趙元世は併合罪に付き刑法第四十七條を適用處斷すべき犯罪なるにより刑事訴訟法第百六十五條により主文の如く決定す

大正十年七月二十二日
京城地方法院
豫審判事　永嶋雄藏

金道源以下一味

地方法院の公判

に廻附し近く開廷を見ん

百六十七條第一項に依り公判に付すべく被告金道源が大正九年九月中治安妨害の目的を以て爆彈十一個を製造し被告沈昌燮が大正九年舊八月末頃平安北道龍川縣外下面羅鹿後外一軒に突入し家人を脅迫し於音二枚を強取し被告李鍾榮、金道源、曹相伯、李光世、林榮讚、張錫斗が大正九年十一月下旬韓一銀行本店を襲ひ金品を強奪せしむる事を共謀し短銃及び毛話切斷器具を準備し被告林榮讚が他の被告等と共に武器を以て帝國軍隊に對抗し得べき團體を組織し朝鮮の獨立を遂行せん事を企て軍資金募集殺人等を議して被告捉檜が所持金なくして大正九年九月十一日より十月十七日迄京城府貫鐵洞二六二旅人宿趙曇燮方に宿泊し宿泊料金九十二圓五十錢の支拂を爲さず逃走したる旨の各控訴事實は其證據不充分なるに依り刑事訴訟法第百六十五條第一號に依り終結すべきものとし主文の如く決定す

し因つて即死せしめ一發は近藤巡査の腹部に命中し其爲め腹膜炎を併發し同年十二月十三日午前十時廿分死亡するに至りたるものにして被告は右凶行後一日其強盜の目的を遂げずして一日其場を逃走し同巡査等の職務の執行を妨害したるも柳昌烈其他の應援警察官の爲め追跡せられ同府犯罪繼續して爲されたる者なり

告等は一面政治に變革を目的として安寧秩序を妨害（爆發物製造及び殺人行爲を除く）したるものにして又被告金道源の強盜及び強盜未遂殺人の所爲及び被告李光世、趙元世、李鍾榮、張錫斗、李成珪等の強盜の所爲は

原始的な調子の朝鮮の歌謠は

平安朝時代の音樂と似通つて支那樂が加味される

廿二日の大演奏會に自作の朝鮮俗曲「南無阿彌陀佛歌」「路旁歌」「二八青春歌」を發表された京城女子高等普通學校教諭石川義一氏は語る搖かす琴線の如き

拍手を聽き ながら京びに堪へない樣子で語つた『イヤ有難う……何しろ今度初めての朝鮮俗曲を三曲手を着けたので今夜發表しましたが如何ですかホントの民衆の俗曲で鮮人街の陋屋や酒店などから漏れてくるもので謳ふとすると野卑なヴァイオリンで演奏すれば決して野卑でないと信じます何しろ原始的な調子を帶び平安朝時代の音樂に通つてゐますが莫迦に支那音樂の調子が加味されてゐてララ……と云つた按配で早いのです。今迄も朝鮮の歌謠に手をるこ

とはいらしいが俗曲を發表したのは私が最初だと確信してゐます謠と云へば漢字の音符で丁度

尺八の律呂 のやうなものですから我々が見た所で何も分からんのです洗ひ掻ふものか數はるが第一だと考へ殆んど毎月俸給の全部を投じて妓生買で一曲から一曲へと教はつてうしたそして一曲から一曲へと教はり最う大丈夫自分だけでも譜が讀めるやうになりました。現在は朝鮮の俗謠の結、あの

哀調を帶び て沈んだ音をピアノに出したいと苦心中です此秋までには上京して私の研究である朝鮮の俗曲をピアノとヴァイオリンで演奏して東京樂壇への御土産とする筈です原始的とは云へ朝鮮と云ふ郷土色が滲み出す所に此俗曲の値が存するのです。從來は動ともすると

朝鮮は内地 の癖だナンテ邪魔物視されて居た傾があるのですが内地人が朝鮮を理解しない結果なのです私は此朝鮮の俗曲朝鮮の音樂を內地へ紹介して藝術を通じて相互の了解をこり正しくしたい爲に及ばずながら私の全力を盡してゐます』

南山本願寺納涼大傳道會

本日より開催 守屋氏も出演

南山本願寺信友會では半島文化の促進は府民全般の宗教的自覺に待ねばならぬといふ考へから昨年の例に 習つて彌々本日午後八時より第二回の納涼大傳道會を開催する事は既報の通りであるが講師は京大講師石川理學士及び東本願寺布教使富岡教雲の兩氏で本日午前七時著城する。演題は左の通りであるが、二十七日夜の講演には總督府の守屋秘書官長も出演して行政官の立場から佛教に關する氏の豐富なる蘊蓄を發表する事となつてゐる。

因に兩講師 は本日午前中總督を訪問し正午政務總監邸で午餐の饗應を受け午後昌德宮慶熙宮の見物拜觀を終へて直に本願寺の傳道會に出演する筈である

△自然科學と宗教（石川理學士）第一夜自然第二夜動靜第三夜明暗第四夜波動第五夜進化
△佛敎の出發點（富岡文學士）第一夜人格の力第二夜因果法第三夜田離問題第四夜人道と佛道第五夜彌陀精進

尚傳道會中毎日午前九時から本願寺別院で富岡文學士の信仰座談會ある由

家屋倒壞して一家七人負傷す

連日の雨の爲に地盤緩む

連日の降雨は堤防を破壞し石垣を壞し各所相當に被害を蒙る虞あるの曾を開催する筈なるが時節柄味豐なる印譜非常に多數なるが同會では無料一般參觀者の來觀を歡迎するさ

仁川仲町三 丁目二番地の七森田耕氏の住宅が俄然倒壞して一家族夫婦小供七名が其下敷となつて何れも負傷した椿事があつた原因は目下家主が附近連接の住宅に大修繕を加へつゝあるので同家の裏次事場の地下に柱を拔いて支へを施してあつたのと加へて裏側の

高本病院と の境に築造されてゐた煉瓦防火壁の基礎が降雨の爲に崩壞したのが原因で此の防火壁を以て柱の代用として家屋の大部分を支へてゐたので何かは以て堪るべき防火壁諸共一時に倒壞したのであつた家屋は二階半に奧行三間の二階建てで家族は

森田氏夫妻 の外小供五人あり既に寢室を出た後であつたのでメリくと音して傾きかけた刹那逃れ出る暇もなく遂に其下敷となつたのであるが幸運にも一家恐く負傷したるのみで生命を取止めたのは寧ろ不思議とする奇蹟であつたと負傷の程度も幸ひに重からず

三男の頭部 に打撲傷二週間の治療を要する程度が一番重くて其他足或は背等に打撲擦過を負ふたに過ぎなかつたとは不幸中の幸であつた之が爲高木氏の物置一棟も又倒壞の厄に會つた（仁川）

女子教育會夏季巡回團

新義州で開催

朝鮮女子教育會主催の夏季巡回團一行は廿二日朝義州より新義州に來り鮮人耶蘇教會堂にて午後零時より女子教育に關する講演會を開いた同一行は同教育會長金美理士女を團長とし團員は五名にて左の如く何れも妙齢の婦人のみである（新義州）

△銀二十歳）同會教育部長△白玉福（二十歳）同組部長△許子（十八歳）京城梨花學堂中等科學生△金鳳洙（二十歳）同學堂師範科學生△金順福（二十歳）

羅南の猖紅熱

羅南市中の少年少女に昨今猖紅熱蔓延の兆あり缺席兒童日に多きを加ふる險惡を示し來れるより小學校は當分閉校嚴重に消毒を施行して居る

京城コダック寫眞展覽會

二十四日巴州亭階上で

京城コダック會にては來る廿四日午後八時より南山町三丁目巴州亭階上に於て第七回寫眞品評

京龍館番外題

芝居と活動寫眞

昨日兵場跡に開館した活動常設館京龍館は十九日初日開演早々雨天續きに拘らず非常な人氣を蒐めてゐたが愈々二十四日より二十八日まで替變題『月魄』を演ずることゝなつた場面は寫眞な半揷入し映寫すると云へば演劇の變化頗る多く人氣を□ることであらうが俳優の努力一層の活動を要す

浪花館 豫告の浪花節劇山村成若一座は安東興行が意外の盛況であつた結果已むなく日延の盛況であつた結果京城乘込が遲れて廿五日乘込、廿六日より初日を明ける相であるがサクラビールの大々的後援もあり納涼日として人氣傑出なりと

黄金館 日活特作映畫『實録忠臣藏』全十五卷一萬五千尺が大好評を博し廿二日以來午後八時頃には滿員札止の盛況なりと

東宮殿下御渡歐の砌日常御用並に外國貴賓御招待用として御携帶を忝うせる

高級ビール

カスケード來る!!

Cascade BEER

特約販賣店
京城府南大門市場 辻本商店 電話七九〇二、八四一五番
京城府明治町二丁目 山邑京城支店 電話八四九、一四九四番
仁川府宮町二丁目 矢上商店 電話一五一番

芳郁佳味 醉後爽朗 需要皆是に翕る

釀造元 日英釀造株式會社

滿鐵事件

續々召喚訊問さる

東京地方裁判所へ岡豫審判事の召喚を受け午後九時に至る迄長時間に亘り嚴重なる取調を受けたり向撫順炭坑部長福田正毅氏も午後零時半島豫審判事の召喚を受け昨夜十一時に至

廿二日永島豫審判事の豫審決定に

公判は多分十月頃になる

規模な事は近來に見ない大規模なる處がある此の種の犯罪は慎重れた制令違反強盜殺人韓禹錫外十五名の事件も頗る浩瀚なもの

無宿者の收容機關

今回其取締に關し當局政策上の見地より收容機關即ち無料宿泊所の設置は必要なしと

東京地方裁判所で森代議士福田撫順炭坑部長取調

滿鐵事件に關し政友會代議士森恪氏は二十二日も午前十時より[illegible]

普合團事件も事件は頗る簡單だ

公判開廷の曉は

[illegible]した普合團一味の制令違反强盜殺人事件は直に京城地方法院刑事部に廻送された、これが公判開廷の曉は裁[illegible]る重任になる伊東部長は語る『未だ豫審決定書を見ないから意見なんて無いが兎に角不逞鮮人團掉尾の大活動で然も其の大なるが事件としては頗る簡單なものであるから審問期間は長くは無い、此の前永島豫審判事から廻送さ[illegible]らである』[illegible]延してその大となるので該事件の公判は多分十月に這入つてからになるので[illegible]

[illegible]を設置計畫

[illegible]山署通殿の突如的の調査によれば府內無宿勞働者の名[illegible]なりし事は既報の通りであるが[illegible]り意外に[illegible]便法なりとし之れが設立の計畫中であるが加々尾署長の意向によれば時節柄出來ぬ相談より先づ簡易なる模範的に一ヶ所を建設[illegible]は必要とされる由

天氣豫報

晴一時曇

[illegible]天なる所多く二十四日京城は[illegible]ね晴なれど一時曇るべし

廿三日最高 二七・三 八一・八
廿三日正午 二九・七 八五・五
日出 五時三十分
日入 七時四十九分

東宮御歸朝あらせらるゝも皇室の慣習は改めさせられず

兩陛下には一日千秋の思ひで東宮殿下の御歸朝を鶴首遊ばされて居る模樣である

歐洲列國とは人情風俗の相違

式部次長公爵伊藤博邦氏は二十二日朝二令息を伴ひ郵船香取丸にて神戸より門司著下關に上陸し大吉樓に入れり公は襟を正して語る 天皇皇后兩陛下には歐洲御巡遊中の東宮殿下の御行動を活動寫眞で御覽遊ばされ御歸朝を一日千秋の思ひで鶴首遊ばされて居る模樣であるが御親子の情の御濃かさも拜察せられ恐懼極みである東宮殿下の歐洲御訪問が我國にとつて多大の功果を齎せられた事は國民の齊しく詳知して居る所であるが歐洲列國と人情風俗を異にする我國では歐洲に於て遊ばされたるが如き事は出來ない、一例を言へば倫敦で御觀劇の際女優に花束を賜つたからと云つて日本でも女優に花束を贈られると云ふ事は絶對に不可能である兩陛下には目下鹽原に御避暑遊ばされ御機嫌麗しく拜せらるれど天皇陛下の御足痛はまだ快癒せられず御平癒の日の一日も早からん事を祈る次第である云々（門司發電）

更け行く夜の中に聽衆は夢幻の境に

美妙な清新な旋律に聽入つた 本社後援東京學生音樂會

既報の通り東京學生音樂團の大演奏會は廿二日午後八時より京城公會堂で開催 定刻より詰かける聽衆は

男女學生と 智識階級を網羅して約八百、午後八時急霰の如き拍手に迎へられて一部番外石川義一氏の自作天岩戸のピアノ獨彈があり第一部に入る會員一同の男女齊唱から獨奏獨彈合唱とプログラム通りに進み毎回滿場を搖がす拍手湧き、京城高女出身と云ふ深い緣故のある女子音樂學校生

阿部倫子孃 のソプラノ獨唱 グノーの小夜曲は忍び寄る魔の足音の如き靜けさの中に深い／＼感動を聽衆に與へて獨唱を終つてからも拍手鳴も止まず再びステージに晴やかな微笑を見せて番外としてスヰートホームの獨唱があつた。靜かに更けて行く

夏の夜の中 の此音樂會は聽衆を夢現の境樂音の世界に陶醉させ魅了してしまつたかと思はれた、更に第二部に入る曲毎に感動を深め醉へるが如き聽衆はたゞ華やかな夜の灯影の下に熱狂せる拍手の渦卷のみが動くのみ 泰西の樂聖グノー、ワグナー等の

豐富な感情 と才能が織巧無動に表現されて行く樂音の世界に時の移るも忘れた聽衆には歡喜、感激、幸福明るい世界が展けてるかの如くであつた最後の石川義一氏作曲の進行曲地獄へが皮肉のやうに華やかな世界の大詰として恐ろしい

焦燥不安混 雜と重たい灰色のベールのやうに演奏されて午後十一時大成功裡に閉會一行は釘本樂器店其他から贈られた花環の中に上氣した微笑の顏を並べてゐた

猶一行は廿三日の京城の會を了ると廿四日は仁川公立小學校講堂で廿六日は釜山（場所未定）で大演奏會を開催する筈であること

愛知の大旋風 被害夥し

二十二日愛知縣下に大旋風あり倒壞家屋二半壞三十二棟、屋根瓦四千枚を吹きとばし電柱五本を倒したり（名古屋發電）

金浦の疑似患者はコレラ菌は認めない

細菌檢査室で採便檢査の結果急性腸加答兒と決定

患者が死亡 したと云つて何も怪しむに足らない

昨紙報道の京畿道金浦に發生した疑似虎疫患者金東根（三）は遂に廿二日急性腸加答兒で死亡したるが一方總督府細菌檢査室では右患[illegible]つたつて何も怪しむに足らない[illegible]なつた相である右に關し衞生當局は『勿論急性腸加答兒でも死亡するので[illegible]』

身の毛もよだつ留置場であつた

[illegible]塞された門扉を拔き腰を海老形に屈縮して這入つて行く吉村署長の後を追ひ鐵窓の下に呻吟せる閻圄の人々に注目し出て庭內の相撲場やら倉庫其他を巡覽したが國に一身を捧げて戰斗の如き總督入城以來所望たる監獄視察を無事に了し再び車上の人となつて黃金町方面に疾驅したのは午前十一時頃であつた

不逞漢數名を射殺 書類兇器等を押收す

[illegible]に出張し近日中に豫防注射も[illegible]部施行し疾患に對しては絕對安全を期する筈です』

本月二十日午後八時頃平安北道慈城郡慈城面高嶺洞山中にて慈城署白井巡査以下四名が上坪臨時出張所を襲ふ目的で國境を潜入せる中光在の部下數名と衝突頑强に抵抗せるを以て止むなく西路軍政署財務部尹相基外一名を射殺軍資金受領書及銃彈丸七を押收し我に何等の被害なし

部長を毆つた大佐重謹愼 岩國聯隊區へ轉任

部長毆打事件にて問題となりたる生駒大佐は今回岩國聯隊區司令官に轉任を命ぜられたるが山田第五師團長より十日間の重謹愼を命ぜらるゝ事となりたるを以て八月中旬赴任の由

李堈公妃殿下 儒城溫泉より歸城あり

儒城溫泉に御滯在中なりし李堈公妃殿下には從者を從へ二十三日午後四時廿分發特急列車にて歸城せられたるが伊藤大田郡守長谷川警察署長は七月二十二日午後御機嫌を奉伺したり（大田）

京城水道が一息ついた 水となるか又制限給

連日の猛雨がカラツと晴上つた廿三日は素晴しい日本晴、何處も大掃除で非常な混雜[illegible]一方制限給水を傳へられた京城水道も天氣都合で危機を脫し滿水の狀態であつた[illegible]水道も天氣都合で危機を脫し滿配水池は滿水の狀態であつた[illegible]水源水深の五尺以上も減つてしまつた相で此有樣で三日もしたら又斷水かと水道當局は憂慮して居た

露國舍營司令部で首領龍山死亡す

部下二名の引渡方交渉中談判不調の結果發砲して

六月下旬來尼市に在りし馬賊頭目龍山は去る十三日夜露國舍營司令部に到り衛戍司令官に對し目下露國側に逮捕抑留中の部下馬賊二名の引渡し方を交渉中談判不調に終るや、先づ龍山は短銃を發砲し互に發砲格鬪の後遂に重傷を負ひ死亡したるに就き附近其の筋に達した情報に依れば對岸の琿山、東寧、穆稜の三縣は龍山の勢力範圍に歸し恰も無警察狀態と化し公然と布告、告示等の公告書を以て揭示し各縣知事の行政執務を阻害す

龍山の名を 以て[illegible]る事跡からざる感みあり奉天、吉林等の督軍は屢々討伐兵を派遣するも敵する能はざれば從て兵威を振ひ居る折柄分隊となり居る者の內二名が露國官憲に捕はれ遂に右の結果に陷りたるものといふ尙其の

勢力は素晴 らしきもの にて配下約一萬と註せられ部下頭目は本隊と分れ五百の精兵を集め副將となり盛に南方に出動し老爺嶺白龍等の部隊と連繫を圖り目下渾春、東寧兩縣界附近を徘徊しつゝ盛んに橫暴を極めて居れば同地方の旅行者は甚[illegible]

名刺を所持

せざれば生命財產危しといふ、其の武器も頗る完備し居る爲め日本軍の後援あるもの、誤聞を傳ふるもありと

統一運動 三洞民大會で運動方法協議

西大門支線も

愈々來る八月一日から京龍間電車賃錢統一を實施することゝなつたので之を知つた龍山、東幕、孔德里の鮮人等は西大門線も同樣均一制を要望することゝなり二十二日東幕興英學校に於て東友俱樂部主催にて三洞民大會を開き運動方法につき協議した。

官舍荒は肖像畫家

株で儲かつたのが身の詰り

舊臘來の降雨に乘じ本町筋、旭町、大和町官舍、南大門通りにて盜難頻々として起り本町署にては嚴探中であつた處

十六日岸刑 事は苦心の末逮捕した犯人は三重縣北牟婁郡長島町千三百九十九番地當時南大門旅館に宿泊中なる肖像畫家堀口武雄（三）にて彼は大正七年臺灣に渡りブローカーを初め當時財界の好況に乘じて株の寶買にて二萬圓を儲け一躍成金となつたが其頃より

遊里の巷に 出入せる は身の誤りにて親族にも見離され蕩兒に變じ零落の湯治遊興費にも窮して大正九年十月寶塚溫泉有馬旅館にて窃盜を働きたるを手初めに本年七月迄に內地各所に於て約三十件金額一千圓の窃盜を働き七月二日

釜山に上陸 し其夜某會社に忍び込み三日南大門驛に來り南大門旅館に投宿したるものなりと猶其の窃盜は千代本の藝妓も有りと猶所持せる時計の外

貴金屬衣類 頗る多數 にて犯罪は巧妙にて如何なる家屋にても忍び込めぬものは無しと豪語して居た本町留置場にて身の犯行を悔ひて悲嘆を窺ひ[illegible]しつゝありと

共犯者 爆彈犯人の三名控訴す

齋藤總督に爆彈を投下した犯人姜宇奎の共犯者で京城地方法院に於いて懲役七年を言渡されたる韓興根（三）同[illegible]（三）懲役三年の[illegible]の三名は該判決を不服として廿三日京城覆審法院に控訴申立てた

齋藤總督視察

白セビロの輕裝で 執務中の吏員等を吃驚さす

『何うですお忙しいですか』

雨あがりの二十三日は一天雲なく晴れて京城滿都をこめ、心地よさ名狀すべくもない、此日午前八時半突如

倭城臺の官 邸を出づるや全く無警戒の路上を疾驅しつゝ本町郵便局の玄關に橫付けした一輛の自動車から姿を現したのは……白のセビロに帽子も輕く、一枚ゆるやかに曳く齋藤總督と守屋秘書官の二人連であつた、何しろ豫告なき視察であり

局員等は驚 きの眼を 睜つたがソンな事におかまひのない總督は加納局長の先達によつて階上階下を一巡し更に交換室を訪ねる等熱心局員の實務振りに注目し局長の說明を聽取しつゝ十時半局を辭して府廳を訪問す、これより齋藤府尹を始め

澤村理事官 等の案內により廳內各課を巡覽し執務中の吏員等を吃驚さす恰度衞生課をのぞいた時偶々越川氏と話中の田中半四郎氏を一瞥するや顏笑ひを湛ねて輕く會釋し『どうですおいそがしいですか』と例によつて平民的態度を偲ばす斯くて再び玄關に來て總督は

府尹室前に 按置せられたる御眞影捧置室に一禮の後徒步府尹等と共に土木課を訪ね之より引きかへして本町署に向ふ、吉村署長『これは／＼』とばかり矢庭に姿勢を正して一同に起立を宣し慇懃先きに立つて階下を東道し次で階上觀察の後後庭に降りて案內したのは盛夏

侯爵の嫡出子かお家を狙ふ奸物？

李海昌侯母堂徐氏を相手の實子確證請求訴訟事件

李海昌侯の母堂徐大慧を相手取つて侯爵家の嫡出子だと突然名乘りを上げて

お家騷動め いた問著を惹起し遂に訴訟沙汰となつた李海春對徐大慧の實子確證請求事件は二十二日京城地方法院民事部野村裁判長花村、伊藤兩陪席判事係りで開廷し原告人申請其他二三の應答があつたが未決定の儘閉廷次回期日も追つて決定となつた同日

被告徐大慧 から裁判長に提出した答辯書に當時を連想せしめる頗る意味深長なものがある大慧は今を距る六十八年前哲宗韓國開國四百六十三年十一月李夏銓と婚姻し同棲中同四百七十一年中當時哲宗大王は夏銓が謀逆を企てるとの忠告を信じて處罰す

謀逆罪とし べき嚴命を發した、間も無く巨濟島に流竄の決定となつたので夏銓は我が不運を悲しみ毒藥を賜下して自殺を企てた大慧は當時姙娠八ケ月の身重で其の悲報を耳にし落膽の餘り死胎を分娩するに至つたので夏銓の庶兒李再榮はこれを葬り其の跡始末をなし一方夏銓は

巨濟島に押 送の途中唐津郡に於て暗殺された悲嘆の淚にくれた大慧は無き夫を偲び眺めるに至つた舊李大王即位元年正月亡夫夏銓の罪は晴れて茲に放免となり一家は始めて愁眉を開き李海昌を養子となし再び李家の復活を見たのであつた

同二年大慧 は亡き夫の法要の爲め京城東小門外圓通寺に赴いた處同寺の番僧である者は面會を求め『壬戌の年死胎を分娩したるに非ずして自己を分娩したのである自己は出生の時より金某に養はれたる實子なり加ふるに夏銓は死刑執行を免れ紅日島と稱する海島に逃走し其の難を避け窃に

自己と氣脈 を通じ現在の政治上の運動を爲し居れば時期到來せば親子三人抱くの時來るべし』とて種々それ迄事實を秘されたし當時大慧は女子の淺慮から其の言を誤信し爾來數回の文通をなし夏銓との音信を探聞した事があつたが之は

全く海春の 爲め欺罔されたもので海春を分娩して金某に養育方依賴した事は無い云々といふのが其の主眼となつて居る因に辯論の際原告辯護士の委任狀僞造なりと主張して止まず之が認辯を求めた

藥品を使用し絕對に病菌を容れぬ

京仁四十萬の市民に直接關係する重大事なので

漢江の下流金浦に疑似コレラ發生の報を聞いた水道當局では漢江逆流や干潮の關係も學理上研究して大丈夫だと判明しましたが廿三日には陰性と決定したが京仁四十萬の住民に直接關係の深い京城兩水道水源池では虎疫に對する豫防を嚴重にし絕對に病菌潜入を防ぐ相である京城水道課の樋下田技手は語る『金浦に眞性が出たとしても兩水源池迄一漢江の水に依つて病毒の來る心配は絕對にありませんが、藥品を使用し譬へ原水に混入しても濾過池にて過ると共に淨水は絕對に無菌をしたものとする事にして殺菌施しましたし一方、水源池の從業員全部に對し定期健康診斷を行ひ採便檢査は勿論、總督府[illegible]

金剛山探險隊の組織

三伏の盛夏人をして肌に粟を生ぜしむる本社の空前の壯擧!!

往復日數一週間金剛山の山靈嶽神の寵に浴せしむべく天幕生活を爲さしむ同行希望の方あらば申込あれ

■追て內容は詳報す■

主催 京城日報社

灘酒の隨一 澤之鶴 石崎株式會社釀

東京市疑獄公判期

十一月十一日 公判延期

東京市疑獄事件の公判は來る十一月十一日開廷裁判長は宇野判事と決定せり（東京電報）

東洋炭坑家宅搜索

重要書類多數を押收す

關係豫審判事は二十二日午後四時識川檢事と共に海上ビルディング內東洋炭坑株式會社に赴き嚴重なる家宅搜索を行ひ重要の書類を多數押收して引上げたるが同社は森代議士の經營にかゝはるものなり（東京電報）

歸城 齒科醫 大澤義誠

遠藤氏保釋

胃腸病で關東廳醫院入院

阿片事件の被告遠藤良吉は廿一日保釋を許可せられ一旦旅順ホテルに休息の上直ちに關東廳醫院に入院せるが氏は入獄以來大好物の飲酒を得らざる爲め胃腸病に惱まされ居れりと（大連電報）

運動界

大每野球團對全滿軍

大阪毎日新聞野球團は十九日支那天津にて外人軍チームであるオールスター軍と第一回戰、三對一で遂に敗れたるが廿日雪辱の第二回戰を決行すべしと

釜山中學對釜山稅關軍

全釜山の優勝チーム稅關軍は昨年以來釜中と顏合せせざるを以て今回挑戰したるに快諾昨廿日午后四時半より釜中校庭に於て吉原（兄）我田兩氏審判の下に開始釜中よく打ちたれど稅關の守備固く點をなさゞるに反し稅關軍四回に二點五回に一點を占め三對零にて稅關の勝ちに期せり兩軍のメンバー及打順左の如し

稅關
第 [illegible] 木 兒 木 山 原
原 宮 弟 宮 [illegible] 山 原
吉田 村 [illegible] 樋 曾 西 外 西

釜中
二 段 遊 三 中 一 捕 右 左
田 杉 川 尾 田 守 [illegible] 遊 遊
名 小 相 丸 [illegible] [illegible] [illegible] 中 渡
遊 二 一 捕 左 三 右 中 投

於京城府商工會品評會 金牌受領 一等賞受領
朝の花
釀造元 湖南酒造株式會社
京城府黄金町二丁目 京城出張所

眼科 金井眼科醫院
京城若草町（總督府前通り新道路中程） 若草町 電一五五六
◎入院隨意 ◎日曜祭日診察午前中
[illegible]

純金彫刻指輪一式製作卸商
京城南山町二丁目一九
今村靜鏡
電話二七七八番 振替京城八九三八番
純金彫刻見習十四五六歳の者至急入用

新築落成
二十四日ヨリ毎日午後六時開演
キネマ會連鎖劇大一座
活動常設 京龍館
舊練兵場電車通 電話三二〇
替り藝題 一番目 月魄 二番目 虛榮

MAR HIT
マトウ石鹸
マラリア特効丸
〇定價一圓、五拾錢、壹圓五拾錢 有効確實にして當實を即せる本品は連用するも何等副作用なく身體を强壯にし完全にマラリアを根治す
販賣店各地藥店 本舖 林藥房
龍山元町二丁目八十八番地

▲夏季用鯨尾羽毛著荷
香月商店
京城明治町二丁目四八番 振替口座京城四八四六番 電話一九五三番

▲買次部開始廣告
種類 食料品、藥物類、日用雜貨、書籍、紙類、文具類、小間物、履物類其他
仕入價 公私設市場又は城內平均相場
代價 [illegible]
手數料 [illegible]
東洋拓殖株式會社特約 [illegible]

からす丸溫泉
電話（二五〇二）番
[illegible]

寫眞と自働車
南大門通 京城寫眞館 京城自働車
電一〇四〇番

[illegible] 遞信局
[illegible] 土木部營繕出張所

宮本武藏試合

小金井芦洲講演

第四〇席

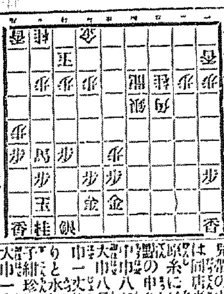
これには一同驚いた、盲目彌十郎と云つて六尺四方位は朦朧と見えるから、立會をするには差支はないがモウ之が二間と離れては見えない、其の人の目に遙か離れて居る四阿屋の屋根に昇つて居る、宮本が分つて此へくと差招く、兩眼盲ると雖も心眼といふ心の眼を以て見拔く此處等が即ち天下の名人『俗の目で何石山の秋の月』といふ名句がある修行の足らない者が何人居ても凡眼だから、向ふの四阿屋へ飛上つたが分らない、江州石山の秋の月を、少からぬ旅費を使つて遠方から見に出かける人がある、我々共の考へでは高い錢を使つて遙々遠方まで行かずとも上野公園の山王臺邊りからロハ臺で見た月の方が、入費も掛らず、暇も取らず、結句宜いやうに思はれますが、夫れは素養が足りないからで、態々出掛けて行きなさる方には其だけの嗜みといふものがあるから、行つて賞觀する價値がある、一同の人々〇『イヤどうも那れが我々の目に分らないといふのは情ない、目はあつても節穴同然、實に愚なものだ』と自ら恥て居ります、就中將軍家に於いては恐く御感心遊ばされ 家『一心齋、其方の言葉の通りぢや、彌十郎と申し二天玄信と申し孰々妙々、感服の外はないが、只今の試合は何れが勝つたのであるか 一『恐れながら、先程申上げましたる如く、之には山田彌十郎の勝でございます 家『ハア、ぢやが彌十郎の持てる槍の中央より、宮本が木刀を以て見事打切つた、干將莫耶の劍も持つ人に依る、木刀を以て槍の柄を切るといふは實に勝れた腕前、得物を既に失つて居るに依つて、彌十郎が負と思ふが、彼が勝といふのは如何なる譯だ 一『御意にございます、宮本が着けて居ります袴の紐を御覽じませ』云はれて氣が着いて御覽なさると、紺小倉の袴の紐が切れて退つて居ります 家『ハア、彼れはどう致したのだ 一『彌十郎が大喝一聲、突き出したる槍尖に、見事袴の紐を縫付けました、遅れて宮本が打下しましたる木劍を以て、槍を切り落しました、されば先へ彌十郎の方が入つて居りますから、之は勝でございます 家『ウム、扨々凡眼恥づかしく思ふ、袴の紐へ槍を縫つけしとは予も初めて知つた、天晴れ見事である、槍を切り落す間もあらせず、姿を消して遙か離れたる四阿屋の屋根へ身を轉じたる宮本の早さ、實に非凡である 一『之ぞ能く申しまする天狗飛切の術にございます 家『ウム天狗飛切の術 一『左樣、如何致して宮本が、此天狗飛切の術を存じて居りまするか、敵の得物こそ切落しましたが、若し天狗飛切の術を用ひざれば、全然山田の爲めに打負ましたでございませう 家『ア、さうであつたか』感々以て御感心をなされる、二人の者をお召しに相成る、服を正して御前へ罷り出で默禮を致す、お盃を下し置かれ 家『双方共孰て聞ゆる武藝者、孰々妙々の秘術を見て喜ばしく思ふ』山田彌十郎見へない目から涙を溢して 彌『天下無敵の浪人武藝者我々兄弟、お目通りを仰せ附けられ御懇命を賜はり、有難き仕合に存じ奉りまする 家『豐前小倉の小笠原の臣、宮本二天年幼き時より武藝の爲めに心を碎し、兩刀を使ふ事を編出し、自ら名乘つて二刀流、兼て聞き及んで居つたが誠に見事の事である、只今立會の最後現したる天狗飛切の術といふ、如何いたして其方が覺えしか 武『恐れ入りましたる御上意、微臣政名、天狗飛切の術を習ひ覺えましたる其次第、御下問に從ひ之より言上仕りまする』飛彈と信濃の國境、乘鞍ヶ嶽の山中にて塚原卜傳に面會をいたし、宮本武藏政名、卜傳よりして天狗飛切の秘術を傳授致されましたる一條から八五郎といふ愛子を得て豐前小倉に立戻るまで、宮本が此處に物語りを致しまする一席

土居八段 鮮滿巡遊棋譜 第七局(完)

於猶明旭館歡迎大會

飛落 △八段 土居市太郎(東京) ▲三段 有澤卓吉(遼陽)

▲持駒 有澤氏 銀銀歩



△五七歩ナル▲同金スグ△五六歩▲五八金△四五桂▲四六歩△五七桂ナル▲九五歩△五八成桂▲同金△五四龍▲六九桂△六五桂▲六八銀打△二九角▲迄にて土居氏之勝

總評

本局は最初より下手方は飛落定跡に依りて對峙したる爲め優勢なりしに上手五三銀の時四九飛引きか惡手の爲め上手方より強く出でられて假然形勢險惡となりたりしも木六三金と自重して防げば面白かりしに四五歩と無理なる攻撃を成せし爲め頓次勝負となり遂に中押に敗られしは是非もなかりし

印入袢天 京城南大門通二丁目(丁子屋前) 若宮染工場 京城魚市場隣 專門 電話一八五七番

七月廿五日

(舊曆六月廿一日)

月曜日 ▲己丑 ▲五黃 ▲暗剣無し ▲赤口 ▲危宿 ▲破

▼五黃▲物事啖ひ進み易く愼み深くして八方に氣を配るべき日

▼六白▲正しき事なれば一切心の儘に行うて大なる利益を占む

▼七赤▲向上か口移轉行商求職金談婚姻其他何事に用ゐても吉

▼八白▲喜ばしき事ある日慾せず進んで大吉待人遠くより來る

▼九紫▲立身の端緒を得る日商取引又は文學上の大發展を見る

▼一白▲氣の變る日努力した物合に報酬し紹介保證等は禁物

▼二黑▲實直にして引立を得温厚にして人望を汎む共同事業吉

▼三碧▲辻褄の合はぬ事あり氣長く辛抱せざれば大凶新事見合

▼四綠▲此細の口説より擇大の爭議を起す事あり萬事控目が利

縮緬兵兒帶 一本の一圓七拾錢

東京市日本橋區本石町一丁目縮緬問屋關谷商店にて本場縮緬兵兒帶の處分賣を始めたが其製品は同店專屬工場の精製品なれば糸に於て紋り模様風に於て一般市中分なき保證品のみ也而も大中八尺物一筋の一圓七十錢中中八尺物二圓三十錢特別製大中一丈物三圓五十錢何れも珍紋水色と同一値段にて尚又加りと紺珍紋の本製縮紗縮緬兵兒帶子大中一丈物破天荒の六圓五十錢本濱縮緬兵兒帶持大中珍紋り一丈物十圓五十錢山まゐ糸篩兵兒帶大中一丈物三圓五十錢と云ふ前古未曾有の馬鹿値に投出す山元來信用基本なる關谷商店の表示値段は世間有觸れの廉賣投賣とは性質を異にし眞實の格安提出し品なれば希望の方は賣切れぬ内此の際今直に申込まる、方得策なるべし。(東京通信)

パインシ事務用ペン
金壹圓九拾五錢也
萬年筆の如く高價にあらず
鐵ペンの如く不經濟にあらず
安價で耐久力三ケ年の
パイン特製
十四金ペン付
ビジネスペン
京城太平通 京城日報代理部 振替京城三〇〇番

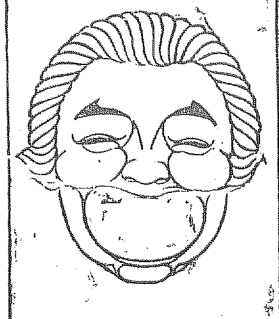
金銀
地金商 徳力本店 出張所
京城明治町一ノ五九 電話一五七三番

婦人病は夏治せ
血の道子宮病白帶下が……今
中將湯で治る

小兒の病氣には童丸が最もよくきくと、醫者の間に信用が高い。
中將湯・童丸・本舖 津村順天堂
本店 東京市日本橋區通四丁目
支店 大阪市堺筋大寶寺町

◎元山自動車取扱所
金剛山旅館 嶺陽館
溫泉ノ内湯並ニ寫眞暗室有之候

整腸消化劑
ビオフェルミン
腸内制腐作用・腸内澱粉作用に兼ぬるに最も卓越せ
る整腸作用を有する保健並に整腸常備劑なり
粉末及錠劑あり 全國知名藥店に販賣す (120)



洋食の味は一に腕なり二にソースなり! 前者は貴下のもの後者は我がもの
星印ソース
▼ヒシ印ミルク
▼ヒシ印ミルクフード
▼ヒシ印滋養糖
▼赤玉ポートワイン
發賣元
和洋酒罐詰直輸出入商 食料品煉乳
株式會社 祭原商店
大阪市東區安土町四丁目

京城本町一丁目(郵便局横)
中村眼鏡店
電話二二七番
振京三四六番

例年ノ通リ御用命ヲ願マス
舊龍山電車終點前
貸遊船
共樂社
社主 富山武盛 電五二一八番

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町二丁目 電話二一〇三

有馬
ツヅミ○サイダー

透明清潔 特色其一
透して見て小しの曇り無く又少しも塵埃無きは本品の特色にして實に科學的に精選せられたる文化的好飲料なり

豐富美味 特色其二
瓦斯豐富沸騰強し然も飲んで口中を刺激することなきは實に本品の特色にして其快味美味遠く他の及ばざる所なり

製造元
兵庫縣有馬溫泉場
有馬鑛泉合資會社

代理店
釜山府本町三丁目
本嘉納商店

取引所法改正要目（三）

河津法學博士談

京城現株市場關係者に對し朝鮮ホテルに於ける河津博士の談左の如し

之を要するに取引所が現在の種々の缺陷あるが之が改正の要目は强制擔保の制度を廢する事……手方さなるが種々の不都合を惹起す原因であるこ信ずる又余等は現在の

强制擔保 制を打破したい希望を有つ者で同時に我國取引所にも實際有力なる資本家が悠々と出入するを希望する又仲買人の地位向上を說く人あるも富實責任者が表面に現はれる仕組に取引所の制度を改める必要あり又現在の取引狀態にては一定期間の取引よりは主として先物取引が行はる〻傾向あり本來より言へば

實物取引 授受をなすこさが主眼である近年には短期取引を行ふ現物市場が各地に發達せるが之等は取引所こ一體さなつて取引所を構成するが至當である今日の取引所制度には以上

責任者が 表面に現はる〻制度に改むるこさ短期長期整理……實物等の各種の取引を一ヶ所にて實現し得る制度こなすこさである之れ予等の主張の眼目である實行方法こしては仕縛擔保制に至りたる……

會員組織 さなすこさである取引所の擔保制度さ會員組織こは相關聯して離るべからざるものである之を理想こして改善したい現在の取引所は若干の猶豫期間を與へて清算機關こしたい清算機關さして相當の利益を擧げ得るこさが吾々委員間に於ても計算の結果判明して居るかくて取引所は一地區一取引所さ云ふこさに主張したい（完）

京城貸家現況

京城に於ける家屋拂底は依然さして其聲高く府營住宅の如きは其申込殺到するの狀況にて或は月賦拂建築講の如きものを組織し……ある多少新築家屋を見るに至りたるも現下は住宅缺乏に對して未だ調節緩和を見るに至らず朝鮮土地株式會社東京建物會社京城支店等の所有物も空家皆無にて退去入戶の間些かの空日をも生せず貸屋料の取立も頗る順調なりこ

京取熱狂

京取市場は二十三日前場に至りて益々熱狂し京取今週中取引一圓七十錢方暴騰して六十圓臺を以て寄り付け更に五十五圓にて更に一段沸騰して京取八十五圓、京信六十二三圓臺を呼ぶに至りしが斯ては如何なる波瀾を來たさざるや計り難く前場に於て昨後場より本日前場に至る一斗點に城は出來高五萬株を超ゆ市場開業以來の新記錄を作れり

中農階級 の手持米一

を控へての買借みさ前月に比し二割減石炭又當業の減退炭界の混亂並寺洞鑛無煙炭の發途中止により減少を示せり兩餘の各品にありては天候不良の爲思はしき出廻りなかりしも之を前年同期の財界硬塞時に比すれば石炭礦石等の特殊品を除き概ね擡頭の趨勢を呈せり。之を要するに本月の荷動きは不況時に於ける夏枯季こしては寧ろ相當の成績こ云ふを得べきか

土協評議員會

朝鮮土木建築協會にては既報の如く後藤、藤井兩副會長辭表提出の件及組織變更調査委員設置の件に付二十二日午後七時より同會樓上に於て臨時評議員會を開催協議の結果兩副會長の辭表は同會多時の現況に鑑み今秋定時總會迄保留の事に決定兩氏の承諾を得組織變更調査委員會設置の件も異議なく設置に決定即時協會員中より調査委員廿五名を選任し更に右二十五名中より主査六名を選任し直に時勢に伴ふ規約の改正に着手すべく今秋定期總會には完成附議すべき方針なりこ主査氏名左の如し

關貫一、齋藤恭郎、新井初太郎、松本勝太郎、兒玉源、田中半四郎

鮮土株主總會

朝鮮土地經營株式會社にては二十三日午後一時より商業會議所內に於て第三回定期株主總會を開催し營業報告其他の承認及利益金分配案の決議を爲し引續き改選を行ひたるに臨時株主總會を開き監査役三名の辭任せり今期利益金の分配左の如し肥塚正太、辻川富治の三氏重任

當期利益金	一四、〇六六、五九
前期繰越金	二九三、二二九
合計	[illegible]
此の分配	
法定積立金	七〇〇、〇〇
配當金一割（一株に付金二圓五〇錢）	一二、五〇〇、〇〇
役員賞與金	六〇〇、〇〇
後期繰越金	二六六、三九

漢銀株主總會

漢城銀行第三十二期株主總會は既報の如く二十三日午後一時より同行樓上に於て開催營業報告其他及利益金分配案共總て原案通り決定したるが今期の配當率は年九朱にして取締役一名缺員の補充は氏重任せり

商銀株主總會

商業銀行第三十回定期株主總會は既報の如く二十三日午後三時より銀行集會所に於て開催營業報告其他利益金分配案、取締役一名增員の件取締役改選の件、監査役改選の件、定款變更の件等附議され本橋總切迄には決定を見ざりしが重役の選擧は取締役監査役共總て重任の外取締役一名增員の分は現支配人岩崎彦次郎氏新任さるべく其他の案件も全部原案通り決定さるべき模樣なり

手數料問題（取扱）

朝鮮として研究中

京城組合銀行にて組織せる金融協議會に於ては二十二日午後六時より長谷川町銀行集會所に於て朝鮮の各銀行取扱手數料に就て協議せるが右は今回大阪組合銀行が去る四月より

懸案こなり居りし送金當座に振込代金取立手形代理事務、保護預、有價證券貸付、保證に對し八月一日より一定手數料を申受くることに決定せるにより朝鮮こしても其必要あるべしこの提議に因りたるものにて尤も朝鮮こ內地こは自ら

事情を異 にするものあり內地にては銀行間の預金爭奪甚だしく以上各項中、無手數取扱をなし之を手段として預金吸收をなす者あるを以て預金協定率の主旨を實行する上より見ても各項目に對する料率を一定することは必要なるべく又銀行收益の上より見るも必要なるべきも

朝鮮こし ては預金に於ても協定率すらなき狀況なるを以て該取扱手數料を一定し之を勵行することは緊急決定すべき事項とも言ひ難く結局研究調査こして各行より意見を取纏め

荷動狀況（一）

成鏡線北部を除く朝鮮線の六月中に於ける貨物の輸送數量は本年度及び前年度比較左の如し（千噸單位）

	本年	前年
發送品	一六一	一五六
到用品	七〇	八七
合計	二三一	二四三

而して右に對する收入の部に於ては本年六月中は七十二萬二千餘圓前年同期は七十六萬一千餘圓にて三萬九千餘圓の減少を見たり而して主要貨物の輸送數量の増減を見るに木材は軍用材及土木用材等特殊の荷動きありて米は下半に至り政府の買上により相當の鄰腑を見多少の出廻りを生ずるに至りしも……

朝鮮ごし [illegible]

株式（廿三日）

現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	來週中	後場 今週中	來週中
京取	寄	八〇.〇〇	八一.〇〇	…	…
	引	七七.〇〇	七九.〇〇	…	…
仁取	寄	二五.〇〇		…	…
鮮銀	寄	三三.〇〇		…	…
同新	寄	…		…	…
殖銀	寄	三一.〇〇		…	…
同新	寄	一六.〇〇		…	…
貯銀	寄	九.〇〇		…	…
商銀	寄	二七.〇〇		…	…
同新	寄	一三.五〇		…	…
漢銀	寄	七〇.〇〇		…	…
同新	寄	九.〇〇		…	…
韓銀	寄	二四.五〇		…	…
東拓	寄	九.〇〇		…	…
同新	寄	一八.〇〇		…	…
鮮土	寄	一四.五〇		…	…
朝紡	寄	三三.五〇	三五.五〇	…	…
滿毛	寄	一四.八〇	一四.五〇	…	…
京電	寄	五〇.〇〇		…	…
同新	寄	三〇.〇〇		…	…
電興	寄	一六.〇〇		…	…
朝新	寄	一七.〇〇		…	…
朝郵	寄	三八.〇〇		…	…
殖鐵	寄	八.〇〇		…	…
中鐵	寄	三〇.〇〇		…	…

乙の部

銘柄		寄	
京信	寄	五二.〇〇	[illegible]
安取	寄	[illegible]	[illegible]
大新	寄	[illegible]	[illegible]
上取	寄	[illegible]	[illegible]
新東	寄	二八.〇〇	

短期取引

銘柄		寄	
京取	寄	八一.〇〇	[illegible]
仁取	寄	[illegible]	
大新	寄	一三.〇〇	
滿毛	寄	[illegible]	
朝紡	寄	[illegible]	
鮮新	寄	[illegible]	
拓新	寄	[illegible]	

出來高 甲 一萬五千八百五十枚 乙 一萬七千二百六十枚

累計 甲 二千十九萬六千五百十一枚 乙 二千六百八十二萬六千二百十枚

東京現株

銘柄	廿三日前場	廿二日後場
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
日取	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十三日前場寄付	二十二日後場大引
大株	一五六、九〇	一五八、二〇
同新	一三〇、三〇	一三八、三〇
郵船	[illegible]	四九、二〇
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]
日取	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

安東株式

○廿二日後場 安取先 寄付 二八、六〇 大引 二八、四〇

○廿三日前場 安取先當 寄付 二八、二〇 大引 二八、六〇

大相場來

京信熱狂高 京取も附隨

八十圓拔きを演じ

前日京信の暴騰に次いで買氣は突如さして京取にも飛火し後場は遂に久しき間の問題八十圓拔きを演じ場面は宛然湯の沸くが如く高潮せる氣先きを受け今朝は更に買氣沸騰して京取短期八十一圓九十錢さ寄り跡利喰に八十圓に引返し場味ちは稍々良好を示せるより先高見越しの買物引續して二圓臺に伸び更に三圓臺を寄もなく四圓ドタさ付け

氣を帶び足取又亂調

此邊漸く熱

たが高値は一氣五圓を飛び四圓と、にても一面利喰物も少からず三圓九十錢より六十錢さ進込まれ跡再び戾り足に轉じて四圓を乘せ三圓五十錢さ嘲笑し更に三圓五十錢を安値に高値五圓の間を揉み合ひ波瀾重疊裡に結局三圓六十錢さ打止め

一圓七十錢高

今週八十一圓六十錢さ寄り跡五十錢を引け一圓の間を揉み二の動りの好勢を移し三圓四十錢を飛び七十錢迄を引け七十錢を付け跡利喰物に押されて三圓五十錢を安値に二圓を揉んだが大引二圓九十錢さ打止め

一圓九十錢高 の京信は前日

に比し十手空き筋の買直しこ週末關係の煎れ上げに今週は一躍六十圓こ寄り直に七圓三十錢方の大巾飛びを演じたが餘りの熱狂に行過ぎを思ひの賣物と利喰に跡五十錢を七圓、六圓、五圓さ一圓刻みの反落となり暫時利喰に押されて二の廻りは再び好勢に轉じ七圓五十錢迄を戾したが其の氣勢止まらず結局九圓四十錢さ引けは三十錢を押し八圓に轉じて三の廻りは八十五圓五十錢を迎へ六圓ご跳ね更に七圓を一

六圓七十高

飛相場を現すやも計られざる形勢なるより追證不納の懸念もあり一時立會を中止

して急氣を冷まし漸うにて六十圓三十錢に打止め六圓四十錢さ安値に七圓七十錢に寄り五十錢を引け下寄り高値を示し七圓を大引三十錢に上げ八圓三十錢より六圓五十錢に引け保合ひ大體は低落に七圓三十錢で今一時立會を中止し跡四圓迄落し益利喰の熱を……

主要株步ミ値段

前場

（短期取引）

京取（今）八一、六〇 …… [illegible]

京信（今）…… [illegible]

新東（今）…… [illegible]

安取（今）…… [illegible]

出來高 二萬九百三十枚

累計 二十一萬八千四百三十枚

後場は臨休

後場は帳簿整理の爲め臨時休會となれり

跡一圓八十錢より六十錢さ進み三十錢安東亞新は短期二十二圓四十錢さ寄つたが今週安を眺めて跡一圓五十錢さ落し一圓安今週は二十四圓九十錢さ二圓安に寄り跡一圓四十錢を戾し一錢さ引け一圓七十錢安來週一圓六十錢を引け二十錢に寄り三十錢を安値に九十錢さ引け一圓安

京信高は何

京信の暴騰原因こしては買方主力が施設變態の爲め依ち長期の思惑に取りかかつた爲中が崩れ退くの餘儀なき破目となりたる爲め一方買方は第一次拂込みの結果にして買方は第一次

拂込後の增資に目標

を置き旣に拂込資金も調達濟みこ傳へられ增資に際し新たに生ずる新株のプレミアムを睨み居るものこ見られた

出來高十萬

京信京取の暴騰に伴ひ出來高甲部一萬五十八百五十乙部一萬七千二百十六短期二萬九百三十を算し開業以來の新記錄を作り往復實に十萬枚に達せり

京信再び追證

京信賣方は第二の暴騰にて再び追證を納入することゝなれり

米況（二十三日）

仁川期米

前場持合

昨後場阪地の小戾しさ押目買人氣の旺盛に二十五圓二十二錢さ跳返し十一錢さ手堅く打止めしが今朝天候の回復さ共に小口買方の賣越を呼びて阪地の寄三十一圓二十一錢の小高を受けながら立會は當限出來ざるも先限二十四圓七十三錢先二十五圓〇一錢さ十丁安に寄付きたり

▲第二節 大阪三高三十四錢の手堅きを入れて當中限出來ざるも先十錢さ戾し出し更に二八錢まで押し込み三の手詰め買進まれ戾りは力方乘す▲第三節 大阪跡三十九錢の遙高を採り先限にて十八錢さ步した……に押し小口高がれた十三錢さ下押しせしも一時の調子を……前期の新規買びとなり……二十錢盛返し十六錢さ採合ひに再び

▲第四節 當中出來ず先十八錢九十錢を持合い

▲第五節 當中出來ず先十五錢小剛みして引

▲第六節 三錢さ採合ひに引 大阪九節三十の小甘き移りに先十錢よりを押し九錢さ反落大引せり

	當限	中限	先限
○廿三日前場寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]

阪地暴天買

去川火拔の上順に小田節の籠氣買聽きんだ……三十圓の大關門を割らんとして……くのし〆に今朝は……の大暴門を割らんさして辛うじて……

阪地高に見返す

眼先の出穀如何

京城株式現物取引市場仲買人 吉見株式店 電話……

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人

（ヤ）仲買店

電話 六二一、六三三番

賣買差引殘

賣方	[illegible]
買方	[illegible]

米限餘聞

後場小往來

▲第一節 大阪後寄一圓二十九錢の出來ず先二十五圓十錢……

定期大豆

▲第一節 當中先三期を通じて出來……

京城正米

一段の高模様にて今朝は三等……

白米ヂリ高

今朝の大阪入電は……

後場

取組高	[illegible]
出來高	[illegible]

公定値段

（仁川米豆取引所仲買人）

（釜）布井仲買店

電話 二三〇四番、三三五番

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町

（吉）仲買店

長電話 九二〇六番

大豆

引続き北道物には買人あり……

釜山正米

群山正米

大邱正米

東京期米

大阪期米

兵庫期米

下關期米

各地期米

大阪三品

仁川米豆取引所仲買人

（吉）吉金仲買店

電話 長七八三番、長七六四番

蚊帳、厚司

扇子 團扇 問屋 富彥商店 電話一〇一二番

第二回新見本着

つゆがり揚りました

今京染の最好期

地方ハ注文ノ業進呈仕候

京城本町三丁目 きらや京染店 電話三〇六八

技術の極致を盡したる最新式書きよき萬年筆 （特約店募集）

パイソン萬年筆

京城本町二 パイソン商工株式會社 （目錄進呈）

最新刊

東宮御渡歐記 ……

ミーレー ……

十九世紀獨乙思想史 ……

テイントレット ……

最も非凡の英傑 ……

凡人に聽け ……

大阪屋號

賀化病院

內科 小兒科

入院隨意

施療す

古城憲治

天下の銘酒

首藤京城支店

首藤釜山支店

首藤博多支店

發賣元

博多取引所仲買人

首藤定商店

駐車場 停留所

七月二十三日より開業の爲め引ふ

人力車部

京城府元町一丁目

田中自働車部

廣瀨大橋商店

東京株式取引所仲買人

東京株式取引所現物組員

定期賣買委託證據金は規定通りにて前受の事

營業報告證據金表株式日報贈呈

東京市日本橋區南茅場町

謹謝

東京株式取引所大正十年度上半期定期取引賣買手數料納入高ニ於テ全所仲買人約八十名中第六位ノ好成績ヲ以テ上記ノ如ク表彰ノ光榮ニ浴シ候ハ偏ニ各位ノ甚大ナル御援助ト格別ノ御引立ノ賜ト深ク不堪感銘候茲ニ謹テ御禮申上候 敬具

東京株式取引所仲買人

店主 廣瀨大橋

連絡船乘客

[illegible]

浮草（8）

入江新八 作　守田早苗 畫

夏ごろも（八）

道代は悲しくなつて、突伏しながら暫らく泣いてゐたのだが、泣いてる中に、今の場合、泣いてなどゐる時ではないと思つた。つい、何やかや、今の身の上が心細くなつて思はず涙にくれたのだけれども、元々、悲しいことも辛いことも、何んな運命に翻弄されるか知れないことも、凡て承知の上で朝鮮を逃げ出して來たのだから、今更、悲しい辛いと云つて泣けるわけのものではないと思つた。それに、今はまだ本統に泣くやうな場合でも無いのに、……自分は餘り氣が弱過ぎる、斯んなことで、何が出來やうぞ。此れから女の一生を此の東京といふ大都會の渦の中で試さうといふのに、涙なんぞに捉はれてゐて何が出來やう……確乎しなくちやならない、氣を丈夫にしなくちやならない。道代は涙を拭き〳〵斯う考へて顏を上げた、旅のやつれの上に今泣いた涙のよごれが來て、白粉がはげて、懷中鏡を出して一目見ても自分で愛想の盡きるやうな顏になつてゐた。で、道代はお湯に這入つて身じまひをしてから、兎も角もしやうと、一寸と涙のよごれを直して下へ降りて行つた。丁度梯子段を降りると、先の女中に逢つたので、湯殿を聞くと、先に立つて案內してくれた。「もう少しすると、湯殿が立て込んで來るから今の中、空いてる間にゆつくりお這入りなさいまし」と相更はらず女中は親切だつた。道代はお湯から出たら、早速此の女中に心づけをやらなくちや、と思ひながら、衣物を脱いでゐた。その時、腰卷が汗になつて、大變よごれて氣味がわるいと思つてゐたので。見ると、お腰の處に當る所が汗びつしよりになつてゐるし、裾の方もよごれが目立つてもう洗濯しないでは二度とはしめられぬやうになつてゐた。

「ほんとに、私は、氣が利かなかつた。衣物や帶は兎に角、斯んな下のもの丈けでも代へるものを持つて來ればよかつた。身體丈けを持ち出したつて、これでは仕樣が無い」道代はまた斯んなことを考へ乍らお湯へ這入つた。久方振りでのお湯が本統に快かつた。隨分ひどくよごれて、垢がよれて出て來たりした。髮も洗はなければならなかつたが、これはまた明日にしやうと思ひつゝ、首條を丁寧に洗つた。

やがて、道代は上つて自分の室へ歸つた。廊下を、湯上りの肌を風に吹かせて通つた時に、縁先に糊にした浴衣を來て、細帶の儘で長い廊下を歩いた時は、何だか温泉へでも行つたやうな氣持がした。

もう日が暮れかけて、中庭の碧の大きな葉が西日の落ちた庭から反射して、まだ薄の暖かさが非僖しほれてゐたが、下草になつた黑ぼくに透へた小笹や何かの茂味にはもう薄暗さが立ち迷つて、冷たさがその庭から通つて來た。道代は、襦袢の襟を解いて、二つに合はせ、それを腰卷にこしらへてゐた。其處へ女中が夕飯を運んで來た。食事が濟んで、仕事も出來上つた時に丁度日は全く暮れてゐた。道代は兎に角これから宮崎さんを訪ねて見やうと思つた。今夜一晩はゆつくり休憩んで、明日の朝出掛けやうかと思つたが、それが彼の女には俟ち切れなかつた。國を出てから一杯に腦の中にあつた宮崎のことが、東京へ來てから一層明かになつて來た。彼女は、もう目の前にその人を見るやうだつた。女中に聞いた通り山の手線の電車に乘つて、惠美須で降りて、それから俥に乘つて下澁谷の宮崎の家の前まで行つた。その間の時間が彼女には夢を見てゐるやうに思はれた。

「御免下さいまし」と道代は格子戸を開けてから、聲くして小さな聲で訪づれた。

「ハイ……」と若い女の聲で應へた後、玄關へ出て來た女は丸髷の美しい人だつた。道代は、中腰になつて此方を見て、やがて手を突いたその若い婦人の顏を能く見ることは出來なかつた。

御各種 和洋 御小物 京城本町二丁目 但馬屋 電話長二四八二番

新荷着 袋、內地ふとん綿 京城明治町二 つるや 電話參五五番

宮廷災業に世界無比の盲腸炎あり一日にして苦痛を去る 必ず全治并合藥なり 京城府南大門外御成町五三 取次電話一九〇一 博愛堂

河原寫眞館 電話二九八一番

京城明治町一丁目 佐々木 胃腸病院 入院隨意 電話二六五九番

黄丘送別句會

東拓京城支店庶務係長たりし輪千光久氏這般東京本店詰となり近く出發に付同氏の俳友に七月廿五日午後五時より京城俱樂部に送別句會を開く由出席希望者は本町四丁目青木郁軒氏（電話二五一〇番）又は京鐵道會計課大道魚骨氏宛申込まるべし會費は壹圓五拾錢とのこと

五の日 十の日句

○　披　柳

夏の夜は白いぺうたんの花夫婦がだまつて

蜘蛛の巣がいやでもあり寢不足である

○　秋風嶺

乳出してはじからぬ草ひきなまけ

腰措の背汐のふくらみ見てあれば

○　皂角子

夜に夏草のあらきふみ行く

夜のむしあつさの男女なり

○　眞　傲

しめつぽい風吹きいれ蚊のみ鋭い

ている父

世が發氣あたりの凹んだ眼でのぞく夜

○　烏　堂

夕べ夏木の一と面喉佛の尖り

烏の夏女が疲勞でふとつた

×一〇、七、二〇×

物理療法

京城日報代理部（電話二七四八）

施術時間は毎日午前九時から午後四時迄

△難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります

△神經痛やリウマチス、脚氣や淋毒性關節炎、睾丸炎、淋毒性或はリウマチス性心臟病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臟炎や婦人病などには卓効が有ります

△腦溢血ルイレキ腋臭齒拔や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の効驗ない病も全癒します。

徒然

△廿六日臨吉ら人役[illegible]

[illegible]

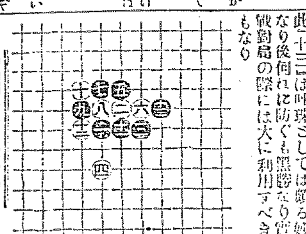
「九州」聯珠檢勝案　審査結果

第九回

（本題『十一』より追詰案）例により參考の爲落選案を先づ示さん

落選案

本圖の『十三』は追手になり居らず問題に添はざれば落選とす但此『十三』は呼珠として頗る妙なり後何れに防ぐも黑勝なり實戰對局の際には大に利用すべきものなり



關釜連絡船

廿四日　新羅丸　夕　景福丸

廿五日　昌慶丸　夕　德壽丸

演藝案內

日本活動寫眞株式會社特約

大正館　電話八七三

當る廿二日晝夜より特別番組公開 日活關東派第三部新派英次郎中山歌子合演

『流れ行く女』全七卷

パラマウント社インス映畫 米國 人情劇『猜疑の眼』全六卷

日活關西派第二部映畫 新派 三ヶ月治郎吉 全六卷

黄金館 電話一五二七

國士の娘 全五卷

隱れたる人 全六卷

江島屋騷動 全五卷

喜樂館 本町一丁目 電話九七番

當る七月廿二日晝夜大黨の特別大興行

灰色の女 全十五篇三十一卷

實錄忠臣藏 全十五卷

大正館 御禮 猜疑の眼 流れ行く女 三ヶ月治郎吉 市川姉藏劇 初日 滿員 札止 期待以上大好評

壽館 本町二丁目 電話七八五 友の家

浪花座 本町五丁目 電車終點 電話三三八番 大阪若手 山村成若一座

醸造元 清酒 味淋 大重 慶尙南道昌原郡鎭海町 石川八郎治釀 代理店 京城府明治町山邑酒店京城支店

冨士山頂に於けるクラブデー開催

七月廿五日廿六日廿七日の三日間

三日間に御登山の方五千名迄合計數百圓の記念品贈呈

同業者五百名招待の外大日本登山會一般登山者各位に對し

日本名物クラブ齒磨クラブ白粉クラブ洗粉カテイ石鹼總本店は例年の通り富士山頂に於けるクラブデーを開催し七月廿五日より廿七日迄の間御殿場口吉田口及大宮口より御登山の方五千名迄に各登山口のクラブ本店臨時出張所で富士登山記念抽籤券を一枚宛差上げますからそれを頂上の淺間神社前のクラブ本店臨時出張所へ御持參下されば引換に左記の記念品を進呈致します

尙ほ右の外クラブ本店は各地の有力化粧品業者五百名を富士の絕頂に招待し業界破天荒の壯擧を實行せんとす一行は七月十八日を以て一齊登山の豫定。

登山記念品進呈

一等　金側懷中時計……壹個（壹名）

二等　美術置時計……壹個宛（貳名）

三等　プラトン萬年筆……壹本宛（拾名）

四等　浴衣地……壹反宛（六名）

五等　クラブ美身クリーム クラブ白粉 齒磨 詰合……一個宛（五十名）

六等　カテイ石鹼……一個宛（六拾名）

七等　クラブ印入手拭……壹筋宛（參百名）

八等　登山記念繪葉書……一組宛（全員）

日本名物 クラブ齒磨 クラブ白粉 クラブ洗粉 カテイ石鹼 本店主催

夕暮の チヨツト散步のお浴衣に ポタリ一滴 マア意氣な事

金鶴香水

赤函 金鶴香水 新發賣

登錄商標

汽車時間

京釜線　同　京義線　同　湖南線　京元線　同　馬山線　仁京線

[illegible]